

EMPEX

ポケナビ[®]

小さい・軽い・シンプル
高感度アンテナ

miniEX

(FG-0530)

取扱説明書 保証書付き



1,はじめに

2,準備をする

3,基本操作を覚える

4,受信画面の見方

5,地図画面の見方

6, コンパス
位置情報画面の見方

7,メニュー画面の見方

8,ウェイポイントを
登録する

9,ナビゲーションする

10,本体の設定をする

11,その他

このたびは、エンペックスのポケナビをお買い上げいただき、ありがとうございます。

正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。なお、この説明書は、お使いになる方が、いつでも見られるところに必ず保管してください。

1,はじめに

ポケナビ・ミニEXの特長	4
こんなことができます	6
おねがい	7
安全上のご注意	8
商品の確認	9
各部の名称と機能について	10
GPSとは?	12

2,準備をする

電池の入れかた/外しかた	14
お使いになる電池について	15
ストラップの付けかた/外しかた	16

3,基本操作を覚える

さあ、はじめましょう!	17
ポケナビの持ちかた	17
衛星を受信するときの注意	18
電源入れかた/切りかた	19
画面の切り替え	19
バックライトのつけかた	20
用語の説明	20

4,受信画面の見方

受信状態を確認する	22
-----------	----

5,地図画面の見方

地図画面の見方	25
地図の画面を設定する	26
地図のスケールを変更する	28

6,コンパス画面の見方

コンパス画面の見方	29
コンパス画面の 表示内容を変更する	30
位置情報画面の見かた	32
位置情報が画面の表示内容を変更する	34

7,メニュー画面の見方

メニュー画面の見方	36
-----------	----

8,ウェイポイントを登録する

1. ウェイポイントを登録する 受信してウェイポイントを 登録する	37
座標入力でウェイポイントを 登録する	39
2. ウェイポイントを編集する ウェイポイントを見る	40
ウェイポイントのシンボル マークを編集する	41
ウェイポイントの名前を 編集する	42
ウェイポイントの座標を 編集する	43
高度を編集する	44
ウェイポイントを消去する	45
ウェイポイントを 全消去する	46
ウェイポイントを 地図画面で見る	47

9,ナビゲーションする

ナビゲーションする	48
1. ポイントナビする ウェイポイントから選択して ナビする	51
最寄りのウェイポイントから 選択してナビする	53
目測ナビする	55
ナビを中止する	60
2. ルートナビする ルートナビを中止する	64
ルートを編集する ルート内のウェイポイントを 追加する	65
ルート内のウェイポイントを 削除する	67
ルートを全消去する	68
3. トラック(軌跡)ナビする 記録した軌跡を保存する	69
登録リストからナビする	72
トラックナビを中止する	73
軌跡を編集する 軌跡名を編集する	74
軌跡を消去する	75
自動的に記録した軌跡を 消去する	76
「軌跡選択」の軌跡と「登録 リスト」を全消去する	77
軌跡の記録方法を設定する	78
軌跡記録オン/オフを設定する	80
上書きする/しないを設定する	80
記録する距離間隔を設定する	81
記録する時間間隔を設定する	82
自動で軌跡を記録する	83

10,本体の設定をする

設定画面の見方	84
1. 時間制を設定する 時差を設定する	85
2. 画面の設定をする バックライト点灯時間 を設定する	87
コントラストを設定する	88
3. ナビゲーションの設定する 設定画面の見方	89
位置表示形式を設定する	90
測地系を合わせる	91
計測単位を設定する	92
方位基準を設定する	93
入出力の設定をする	95
4. 操作モードの設定をする DGPS(ディファレンシャルGPS) を利用するには	98
ポケナビとパソコンを 接続するには	100

11,その他

オプションパーツについて	102
時差一覧表	103
測地系一覧表	104
メッセージ一覧表	108
ポケナビQ&A	111
索引	115
ポケナビ・ミニ仕様	118
取扱説明書について	120
アフターサービスについて	120
保証規定について	121

ポケナビ・ミニ EXの特長

ポケナビ・ミニ EXは、アウトドア用に設計されたコンパクトタイプのナビゲーションシステムです。

登山、ドライブ、釣り、モーターボート、パラグライダー、自転車等あらゆるアウトドアレジャーで活躍できます。

特に海上や山など地図のない場所でその威力を発揮します。

**12チャンネルGPSで、
位置情報をすばやく受信**

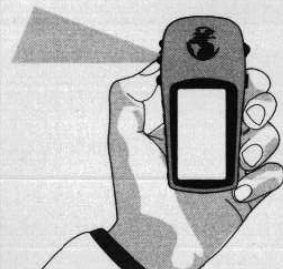


**コンパクトで
軽量**

小さくて、軽い、
手のひらサイズ

**新構造
サイドボタン**

操作ボタンを左右
に設置。片手で操
作しながら画面を
確認できます。



日常生活防水

簡単操作

日本語対話方式だか
ら、操作も簡単。
コンパスも大きくて
見易い。



夜でも見易い

ELバックライト付

ポケナビ・ミニEXの特長

■主な仕様

- 重さわずか150g。
- アンテナは内部に設置。
- 左右に操作ボタンを設置。画面を確認しながら片手で簡単に操作ができます。
- 電源は単3アルカリ電池2本で最大約17時間(ノーマルモード時)連続使用が可能です。
- 現在位置(緯度、経度)計測するだけでなく、記録したい位置(場所)に名前を付けたり、保存するなど自分だけのポイントを作成することができます。
- GPS衛星を受信して移動すると、速度や進行方向、目的地までの所要時間と距離のデータを表示します。
- ポイント登録(ウェイポイント): 500カ所(名前、シンボルマークが付けられます)
- 軌跡: 10個の軌跡を保存できます。
- ルート: 125ポイントまでルートとして登録が可能(20ルートのみ)です。
- 計測表示: 距離(目標地点まで)、速度、平均速度、最高速度、進行方向、高度、日の出/日の入時刻、移動距離や累積時間などを表示。
- 操作モード: ノーマル、WAAS(ワース)対応(米国のみ)、シミュレーション
- 位置精度の向上: 当社同等商品と比較し約30%アップ

こんなことができます

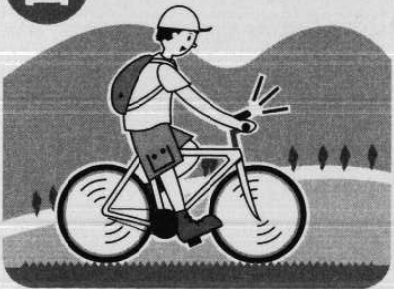
山で、海で、空でそのフィールドを選ばないポケナビ・ミニEX。
そのコンパクトさ、シンプルさを生かしてカーナビにはない機動性を発揮、アウトドアであなたの頼もしいガイドになります。

歩 きナビ



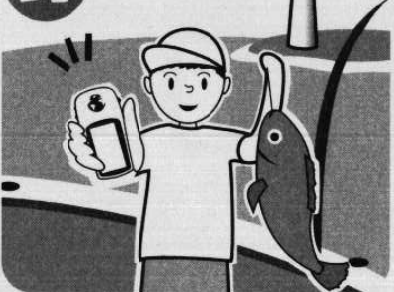
とってもハンディーなポケナビ・ミニEXはハイキングやトレッキングに最適。行きはポイントナビで山頂（目標）に向かい、帰りは来た軌跡をたどって戻るトラックナビで、来た道に戻る使い方が出来ます。

自 転車・バイクナビ



オプションのブラケットを使えば自転車ナビに早変わり。バイクならタンクバックに入れておけばOK。
ルートナビを使ってサイクリング・ツーリングの計画を練れば、旅の強い味方に。また、速度表示を使えばスピードメーターにもなります。

釣 りナビ



よく釣れるポイントはポイント位置を登録。操作は簡単。又、海上のような目印がない場所もOK。
お気に入りの景色が見える場所、キノコ採り、山菜採りの穴場、珍しい動物を発見した・・・など地図に載っていない場所をマークしてあなただけの地図を作りましょう。

おねがい

安全に正しくお使いいただくために

絵表示について

ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

表示と意味は次のようになっています。



警告 誤った使い方をすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。



注意 誤った使い方をすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

※物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を示します。

■図記号の例



⊘は禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに文章や絵で示します。



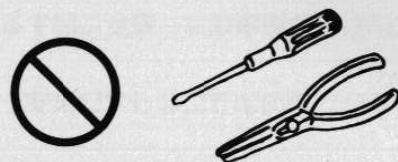
❗は強制（必ずすること）を示します。具体的な強制内容は、❗の中や近くに文章や絵で示します。

安全上のご注意

強いショックを与えないでください



分解しないでください

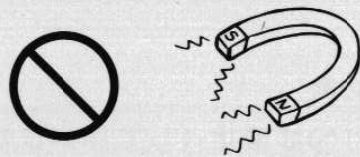


■次のような所では使わないでください。

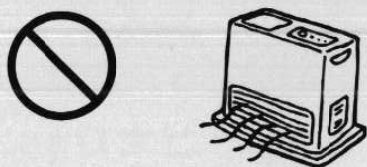
・水中、水しぶき及びその他の液体のかかる場所



・強い磁気や電磁波のある場所
(高圧電線、テレビ、大型モニター、スピーカーなどの近く)



・温度が+70℃以上になる場所



・温度が-15℃以下になる場所



日常のお手入れについて

ケースの汚れを落とすとき、シンナー、ベンジン、ミガキ粉、スプレー式クリーナー、各種ブラシなどは使用しないでください。油污れなどは、やわらかい布に中性洗剤を浸し、よくしぼってから拭き、乾拭きをしてください。



商品の確認

お使いになる前に、本体及び付属品の確認を行ってください。構成は下記のようになっています。

- ① ポケナビ・ミニEX本体 1台
- ② ストラップ 1本
- ③ 単3アルカリ電池 2本
- ④ 取扱説明書(本書) 1冊

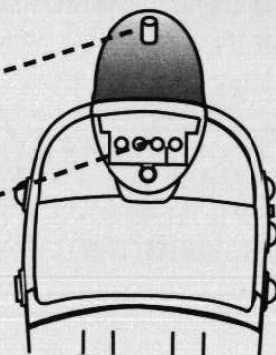


もし、不足品がございましたら、お買上げ店までご連絡ください。

各部の名称と機能について

コネクターカバー

電源/データポート



アンテナ部

ページボタン

電源ボタン
(バックライト)

LCD画面
(ELバックライト付)

アップボタン

ダウンボタン

設定ボタン

電池蓋



各部の名称と機能 (つづき)



電源ボタン

- ・電源をON/OFFします。
- ・LCD画面のバックライトをON/OFFします。



ページボタン

- ・主要ページを順番に切り換えたり、前の画面に戻ります。
- ・入力の確定前に押すと入力を中止します。



アップ/ダウンボタン

- ・メニュー画面や画面で必要な項目を選択します。
- ・受信画面でコントラスト(濃淡)を調整します。
- ・地図画面で地図の拡大・縮小します。
- ・コンパス画面でナビ情報を切り換えます。



設定ボタン

- ・選択した項目を設定します。
- ・入力の確定に使用します。
- ・位置登録画面を表示します。(P37参照)

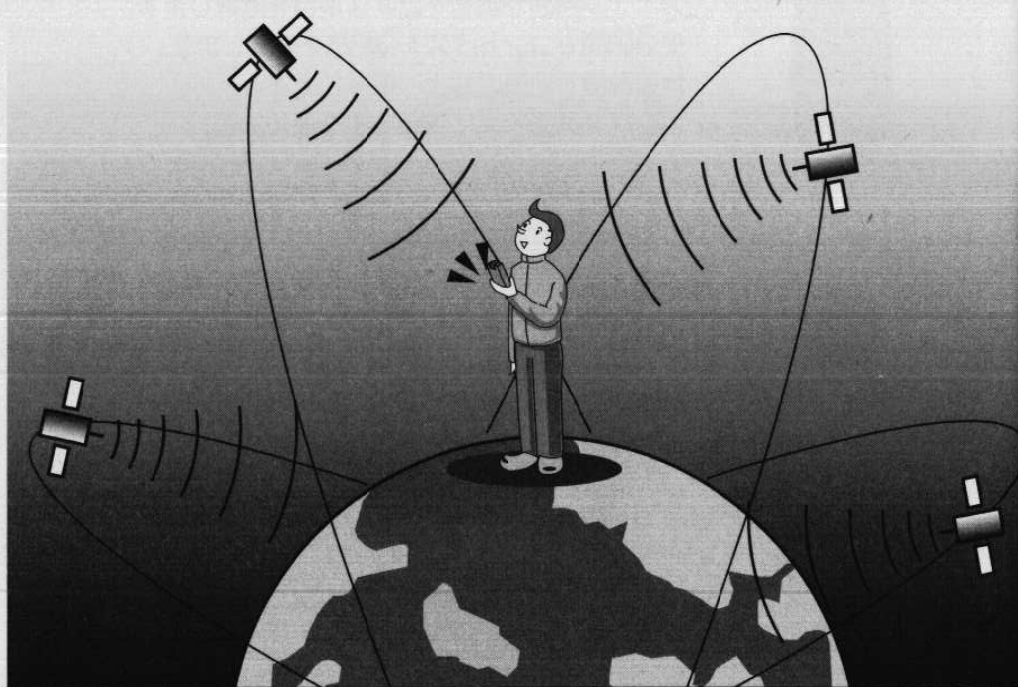
はじめに

はじめに

GPSとは？

GPSとは、地球上であればいつでもどこでも簡単な方法で確実に自分の位置が分かる、元々はアメリカで軍事用に開発された、人工衛星による全地球測地システムのことです。

衛星から発信される高精度の時間信号と位置情報を受信し、自分の位置を計算して緯度、経度高度、方位などを表示し、目的地までのルートをナビゲートできます。位置を測定することを「測位」といい、少なくとも3つの衛星電波を受信していれば、「2Dナビ(2次元測位)」と言って緯度、経度が分かり、衛星電波を4つ以上受信すると、「3Dナビ(3次元測位)」といって緯度、経度、高度がわかるようになります。



GPSとは？ (つづき)



注意

- ・GPSシステムはアメリカ国防総省により運営されており、国防当局の都合により、GPSの精度に影響を及ぼす変更が生じることがあります。しかし、アメリカ国防総省はGPSシステムの精度低下や故障によって生じる不都合に関しての責任は一切負いません。
- ・本機の使用、及び故障等により発生した事故や損害等について、弊社ではその責任を負えませんのでご了承ください。
- ・本機にはお客様がご自身で修理できる部品はございません。修理は弊社でのみ可能です。弊社以外で修理、変更を加えますと保証が無効となります。

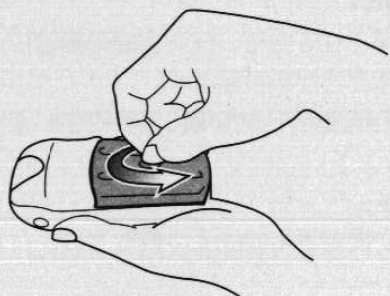


警告

- ・船舶や航空機の主航法装置として使用しないでください。本製品は専門的な計測器として使用する目的で製造されたものではありません。
- ・車両走行中にポケナビを操作するのは危険です。操作するときは、必ず安全な場所に停車してから行うか、同乗者に操作を依頼してください。
- ・車両等でご使用になるときは、所有者もしくは運転者の責任において事故による損害やケガが生じないように本機を安全な場所において下さい。エアバックの上など、衝突や事故によって本機が乗員に打撃を与えるような場所には置かないでください。

電池の入れかた／外しかた

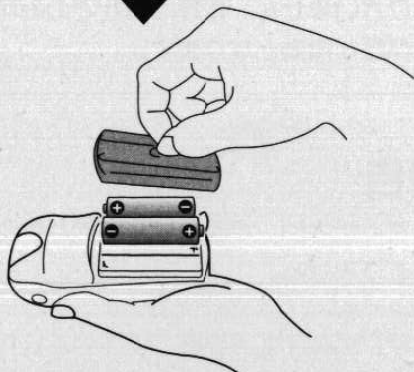
■電池の入れかた



1. 底部にあるヒンジを起こして左に回し、電池蓋を外します。



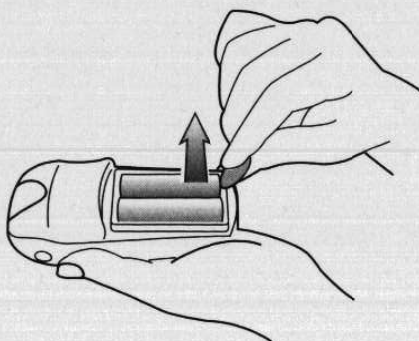
水滴がかかる場所で電池蓋を開けないでください。



2. 電池をケース内のマークに従って＋－の方向を間違えないように正しくセットします。

3. 電池蓋を閉じ、ヒンジを右に回し確実に固定します。

■電池の外しかた



1. 底部にあるヒンジを起こして左に回し、電池蓋を外します。
2. 電池バネにコイン等を差し込んで外してください。



電池を外すときは爪を傷めるおそれがありますので、コイン等を使用してはすしてください。

お使いになる電池について

ポケナビ・ミニEXは単3アルカリ電池を2本使用します。電池寿命はノーマルモード時で最長約17時間です。

お買上げの時に本機に入っております電池はモニター用のものですので、規定の電池寿命に満たないうちに切れることがあります。

又、温度、バックライトの使用頻度等の条件によって電池寿命は変わります。

⚠ 警告

- アルカリ電池は充電しないでください。充電すると液漏れ、破裂することがあります。
- 電池をショート、分解、変形、加熱、火に入れたりしないでください。この電池は有機溶媒など可燃性物質を内蔵しており、発火、破裂の原因になります。
- ❗ 電池は幼児の手の届かない場所に置いてください。万一、誤って飲み込んだ場合は、直ちに医師の診断を受けてください。
- ❗ 電池を破棄する場合および保存する場合には、テープなどで絶縁してください。他の金属や電池と混ざると発火、破裂の原因となります。

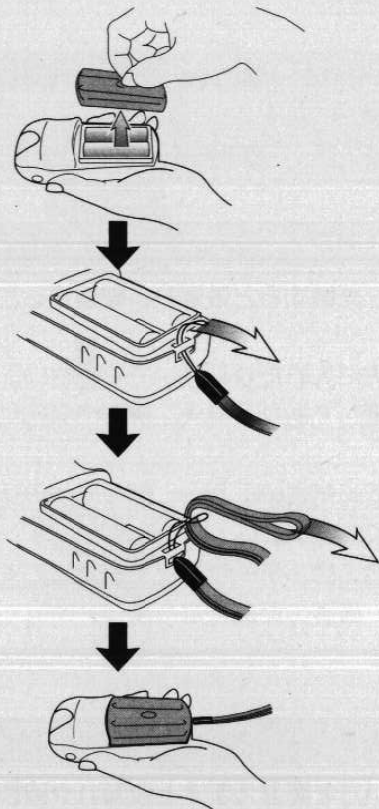
⚠ 注意

下記の事を必ず守ってください。電池の扱い方を間違えますと液漏れや破裂の恐れがあり、機器の故障や破裂の原因となります。

- ＋－を正しく入れてください。
- 電池に直接ハンダ付けはしないでください。
- 直射日光、高温、高湿の場所を避けて保管してください。
- 使い切った電池はすぐに機器から取り出してください。

ストラップの付けかた／外しかた

■付けかた



1. 本体の底部にあるヒンジを起こして左に回し、電池蓋をはずします。
2. ストラップの細い部分のヒモの先端を本体の通し口に下から上へ通します。
3. 次にストラップの反対側(太いヒモ部分)を図のように通します。
4. 最後に電池蓋を戻します。

■外しかた

1. 本体の底部にあるヒンジを起こして左に回し、電池蓋をはずします。
2. 本体に巻きついている細いヒモ部分をたるませて、通している太いヒモ部分を外します。

⚠ 注意

ストラップはポケナビ・ミニEXの使用目的以外にはお使いにならないでください。又、ストラップを指に巻きつけたり、装着時に無理に引っ張ったり、振り回したりしないでください。思わぬケガの原因となります。尚、ストラップ使用時に発生した事故及び損害等については、弊社はその責任を負いかねますのでご了承ください。

さあ、はじめましょう！

さて、ここからポケナビ・ミニEXの操作を説明していきます。

■練習など行う時には屋外で・・・

これからの操作、機能の説明は屋外での衛星電波を受信して行うことを前提にしています。

屋内で練習を行うときは、シミュレーション機能（P97参照）をお使い下さい。その場合、画面の内容が多少異なってきたり練習できない内容もありますのでご注意ください。なるべく衛星が受信できる開けた場所で操作をおこなってください。



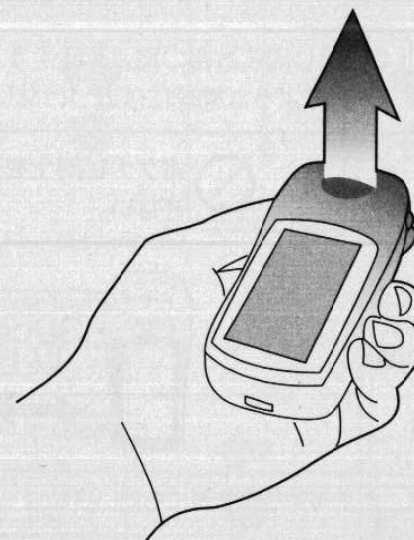
ワンポイント

衛星電波を受信する前に、ご使用になる場所の時差と測地系を設定する必要があります。設定方法は、P86「時差を設定する」、P91「測地系を合わせる」を参照下さい。

※掲載した画面表示の数値やグラフィックなどは実際とは多少異なることがあります。

ポケナビの持ちかた

屋外の上空が開けた信号が受信しやすい場所で、アンテナ部分を水平にして、上空を向くように持ちます。

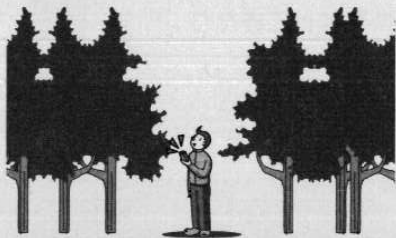


衛星を受信するときの注意

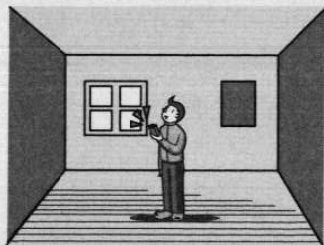
●衛星電波を受信しにくい場所

衛星電波は非常に弱く、金属、岩石、建物、人間、生い茂った木々などを通ることはできません。次のような場所では受信しにくい、もしくは受信できないことがあります。

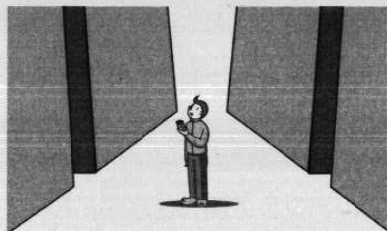
●生い茂った木の下など



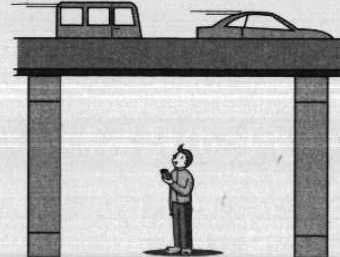
●建物の中、屋根の下、ベランダ



●高い建物の近くや壁に囲まれた場所



●高架道路の下など

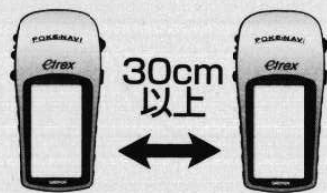


衛星電波は電波の一種ですので、近くに同じ周波数帯の電波を発生するものと受信を妨げられることがあります。下記のような機器には近づけないでください。

ギガヘルツ
1.5GHzの携帯電話に
近づけない



ポケナビ同士を近づけず
ぎない。
(30cm以上離しましょう。)



※携帯電話の周波数については、各携帯電話事業者にお問い合わせください。

電源の入れかた/切りかた

電源ボタンをタイトル画面が表示されるまで押し続けます。



PWR

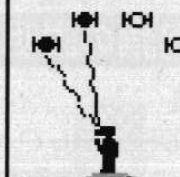
ポケナビ
mini-ex



© 2000-2007
GARMIN Ltd.

タイトル画面が現
れます。

衛星受信
中です



キヨウ

受信画面があらわ
れます。

■電源の切りかた

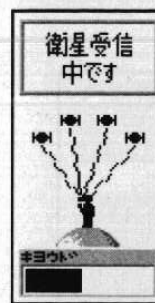


電源ボタンを画面が消えるま

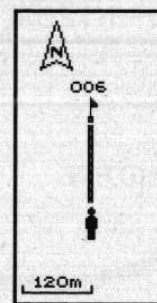
で押し続けてください。どの画面上でも電源を切ることができます。

画面の切り替え

ポケナビ・ミニEXは主に5つの画面から成り立っています。PAGE ページボタンで順次切り替えることができます。



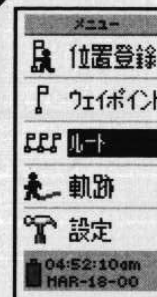
衛星受信画面



地図画面



コンパス画面



メニュー画面



位置情報画面



バックライトの付けかた

どの画面上でも、 電源ボタンを1回押すと、ELバックライトが点灯します。
点灯時間の設定についてはP87をご覧ください。(初期設定は15秒です)

用語の説明

反転

項目を選択している状態。その項目の設定などを操作することができます。

ウインドウ

画面上に現れる際に小さな画面(本体からのメッセージや詳細な設定を行うときに現れます)

ウェイポイント

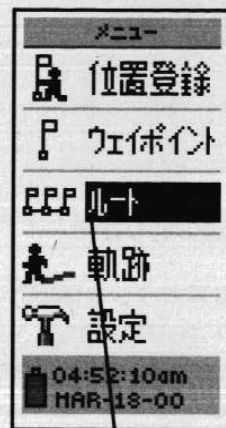
位置情報(緯度・経度)が登録されているポイント。
ポケナビ・ミニEXでは500カ所まで登録できます。

ルート

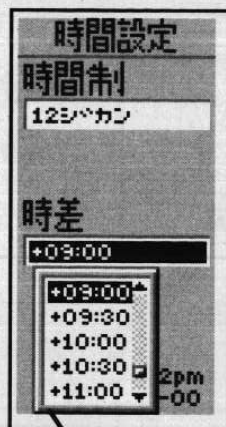
ウェイポイントをいくつか選択し、それらを経由して作られる道。ポケナビ・ミニEXは1ルート125ポイントまで登録できます。(20ルート)

進行方向(進向)

真北を0°として自分が進んでいるときの方向

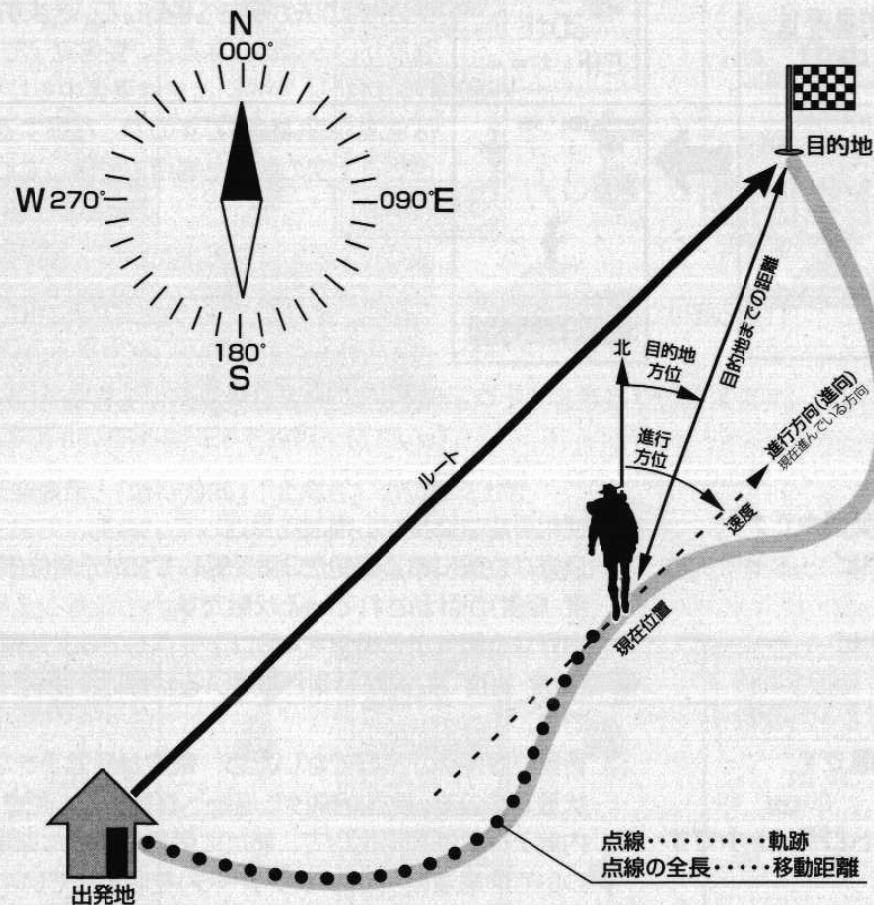


反転



ウインドウ

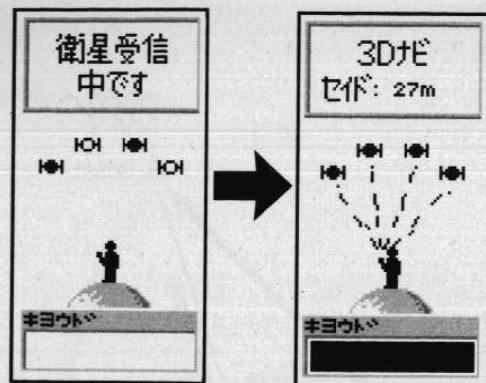
用語の説明 (つづき)



基本操作を覚える

受信状態を確認する

最初の画面は受信状態を示す画面です。ポケナビ・ミニEXは少なくとも3つ以上のGPS衛星からの電波が必要となります。電源が入ると、衛星の位置を探し始めます。衛星の電波を4つ以上受信して位置の計測が完了すると、「3Dナビ」のメッセージが表示されます。このメッセージが出てくると、受信完了です。



受信強度が左から右へ移動していきます。強度がいっぱいになると、受信完了です。「キョウド」が短いときは受信中もしくは電波が弱い状態ですので、移動するなどして上空の開けた場所で受信してください。

このページで アップ/ダウンボタンを押すと、画面のコントラスト(濃淡)が調節できます。

メッセージは受信の状態によって下記の表示が現れます。

衛星受信中です	使用可能な衛星から電波を受信しています。
2Dナビ	良好な位置にある衛星を3個受信して2次元測位(緯度・経度)が計測されている状態です。
3Dナビ	良好な位置にある衛星を4個以上受信して3次元測位(緯度・経度・高度)が計測されている状態で、受信完了です。
弱受信です	衛星位置関係が良好でないため、電波が受信できない状態ですので、視界が開けた場所へ移動してください。
オートロケート中です	内蔵データを初期化して、新たに受信に必要な衛星についての電波(アルマナックデータ)を収集しています。通常の受信よりも時間が必要となり受信完了(3Dナビ)まで約5分程度かかります。

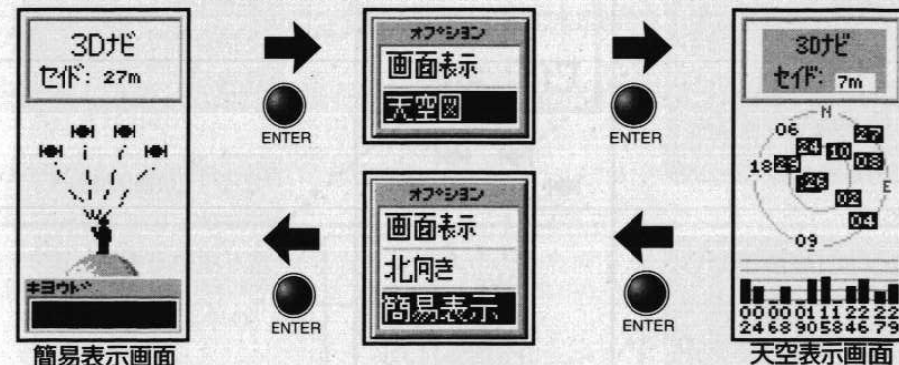
ワンポイント

ポケナビ・ミニEXをご購入後、初めてお使いになるときには、受信完了までに約5分程度かかります。次回お使いになる時からは約30~40秒程で受信します。(但し、最後にお使いになってから約6ヶ月後経過して受信するとき、又は800km以上移動したときに受信される場合には約5分程かかります。)

受信状態を確認する(つづき)

●簡易表示、天空表示の切替えかた

ポケナビ・ミニEXは受信状態を「簡易表示」「天空図」で確認することができます

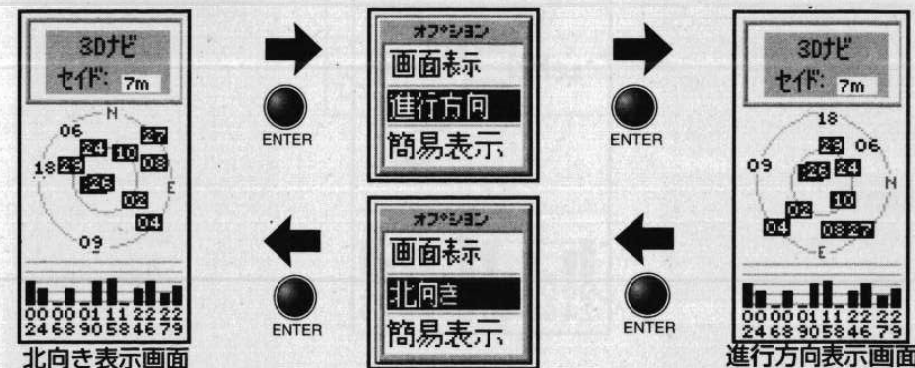


簡易又は天空画面で 設定ボタンを押すと、設定ウインドウが表示され

アップ/ダウンボタンで選択し、 設定ボタンを押して切替えます。(画面表示の詳細はP24を参照ください。)

●天空表示、「進行方向」「北向き」の切替えかた

天空図表示画面は、北を上に表示したり、進行方位を上に表示することができます。「北方向」に設定すると、常に上が北に表示さ、「進行方向」を設定すると、進む方向が上に表示されます。



簡易又は天空画面で 設定ボタンを押すと、設定ウインドウが表示され

アップ/ダウンボタンで選択し、 設定ボタンを押して切替えます。(画面表示の詳細はP24を参照ください。)

受信状態を確認する (つづき)

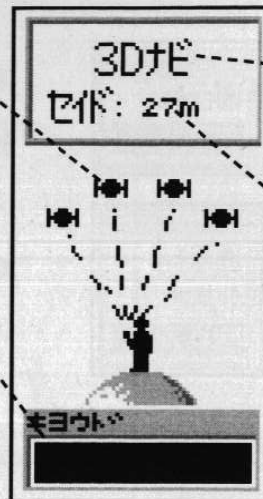
●簡易表示画面の見かた

GPS衛星

3つ以上(2Dナビ)ある
いは4つ以上(3Dナビ)
の衛星捕捉が必要にな
ります。

キョウド (受信強度)

衛星の受信強度を表
示。左から右へいっば
いになると受信完了と
なります。



メッセージ

受信状態のメッセー
ジを表示

セイド(位置精度を表
示) ポケナビのおおよその誤
差の範囲を表示します。

●天空図表示画面の見かた

メッセージ

受信状態のメッセー
ジが表示されます。

衛星

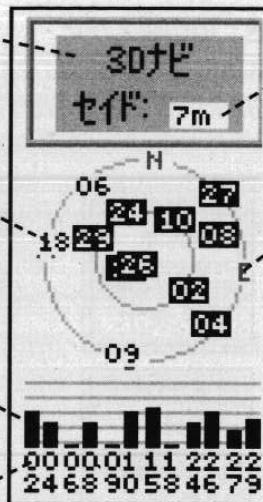
上空の衛星の位置を表
示します。受信した衛
星は反転表示されます。

受信強度

衛星の受信強度を表
示します。

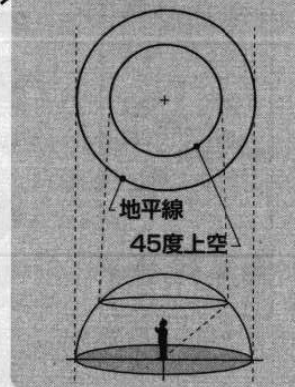
衛星番号

上空にいる衛星の番号
を表示します。



セイド(位置精度を表
示) ポケナビのおおよその誤
差の範囲を表示します。

天空図イメージ

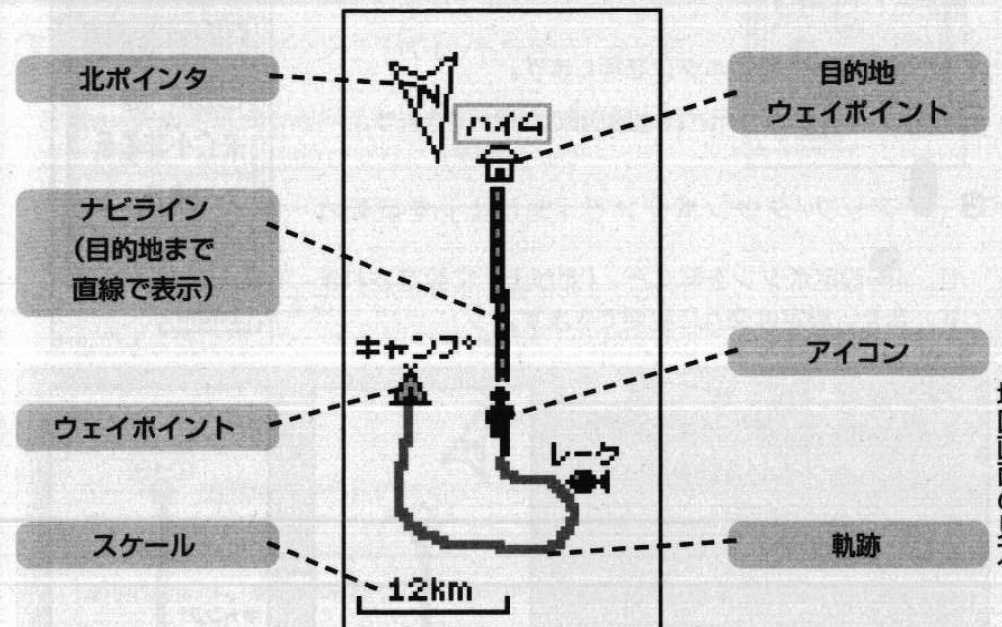


地図画面の見方

地図画面では、現在位置やウェイポイントの位置関係や自分の移動した軌跡がリアルタイムで確認できます。

現在位置は、中央のアイコンで表示されます(地図の向きの設定によってアイコンの形が変わります)

目的地を設定した場合は、現在位置から目的地のポイントまでを直線で表示します。



地図画面の見方

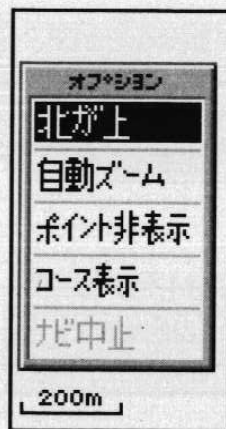
地図画面を設定する

地図画面では、地図の向きの設定や地図の拡大・縮小、ウェイポイントの表示/非表示、ナビラインの設定ができます。

■地図の向きを設定する

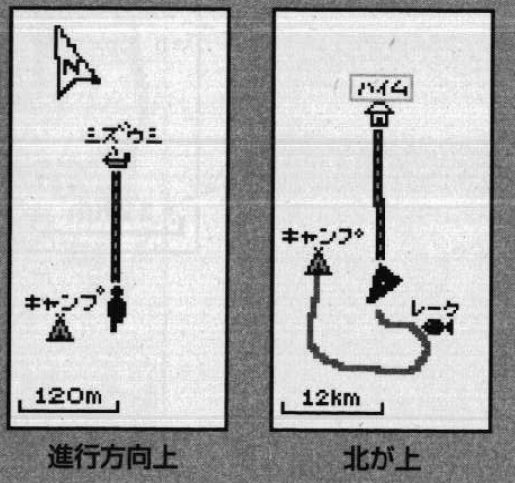
地図の向きは、進行方向上(進んでいる方向が上になるよう表示される)、北が上(画面の上が北になるよう表示される)から選択できます。初期設定では「進行方向上」に設定されています。

1. 地図画面で  設定ボタンを押します。
2. 設定ウィンドウが表示され地図の設定が選択できます。
3.  アップ/ダウンボタンで「北が上」を反転させ、 設定ボタンを押すと、「北が上」に設定されます。また、設定は交互に変更できます。



ワンポイント

地図方向を「進行方向上」に設定すると、画面に北の方向を表す「北ポイント」が表示され、北の方向を常に確認することができます。又、「北が上」に設定すると現在位置のアイコンが進行方向の向きを表すアイコンに変わります。

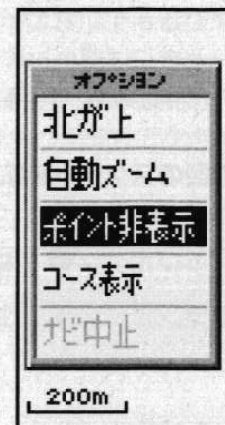


地図画面を設定する (つづき)

■ウェイポイントの表示/非表示の設定をする

登録されているウェイポイントを地図画面上で表示又は非表示させることができます。(初期設定では「表示」に設定されています。)

1. 地図画面で  設定ボタンを押します。
2. 設定ウィンドウが表示され地図の設定が選択できます。
3.  アップ/ダウンボタンで「ポイント非表示」を反転させ、 設定ボタンを押すと、ポイントが非表示に設定されます。また、設定は交互に変更できます。



■ナビラインの設定をする

ナビラインを「コース」または「目的地方位」に設定することができます。(初期設定では「目的地方位」に設定されています。)

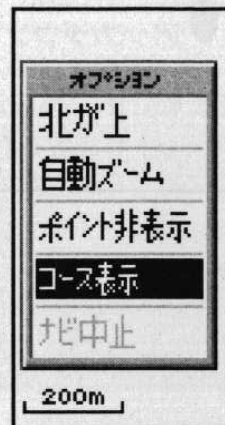
コース・・・

コースは、**出発地点**から**目的地点**までを直線で表示します。

目的地方位・・・

目的地方位は、**現在地点**から**目的地点**までを直線で表示します。

1. 地図画面で  設定ボタンを押します。
2. 設定ウィンドウが表示され地図の設定が選択できます。
3.  アップ/ダウンボタンで「コース表示」を反転させ、 設定ボタンを押すと、コース表示に設定されます。また、設定は交互に変更できます。



地図のスケールを変更する(拡大・縮小)

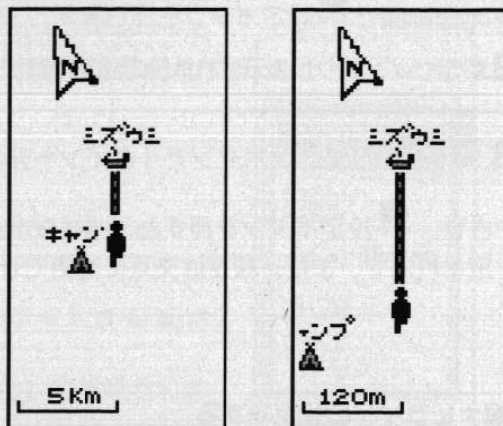
ポケナビ・ミニEXでは、地図を12m～1,200kmまで26段階に拡大縮小することができます。ウェイポイントなど具体的に確認したいときは拡大し、広範囲で見たいときには縮小します。スケールの変更は手動ズーム、自動ズームで設定できます。(初期設定では手動ズームに設定されています)

■地図のスケールを拡大・縮小する

地図ページ上で、

アップボタン▲で縮小する

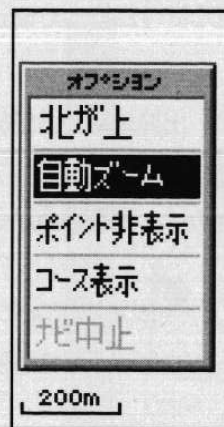
ダウンボタン▼で拡大する



■自動でスケールを拡大縮小する

1. 地図画面上で **ENTER** 設定ボタンを押します。
2. 設定ウインドウが表示され、スケール変更の設定が選択できます。

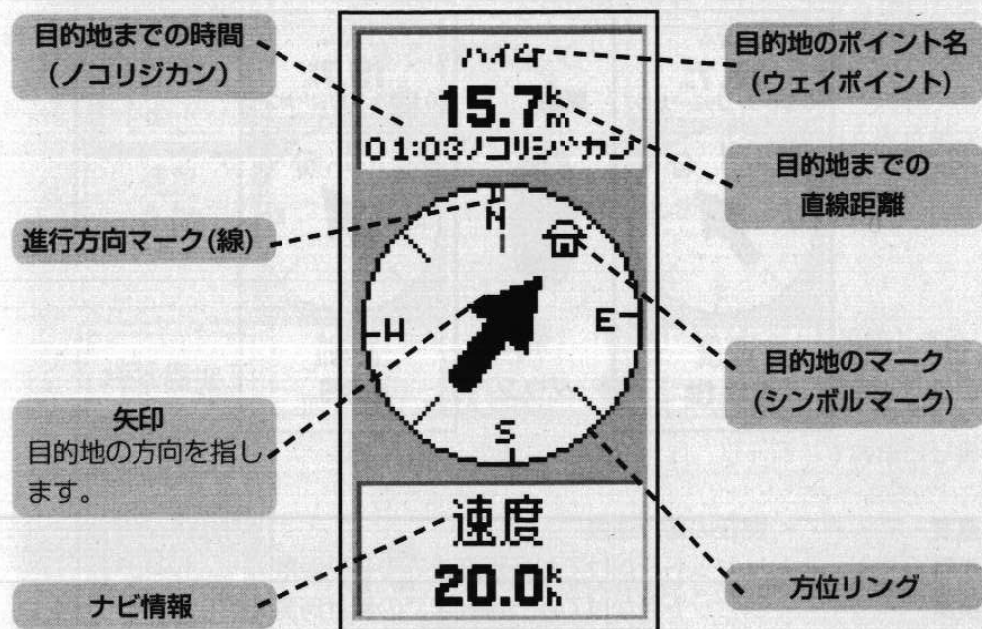
3. アップ/ダウンボタンで「自動ズーム」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押すと「自動ズーム」に設定されます。また、設定は交互に変更できます。



コンパス画面の見方

コンパス画面では、表示されているコンパスで目的地までの方向を表示してナビゲーションする画面です。コンパスの方位リングと矢印で目的地の方向が一目わかります。

目的地ポイントを設定して移動すると、その目的地ポイント名とそのシンボルマーク、方向を矢印で表示します。同時に目的地までの距離と速度、到着までの時間も計測します。



ワンポイント

目的地までのポイント名、アイコン、方向を表す矢印はナビゲーションを設定したときのみ表示され、又速度などの計測表示も移動中の進路に対しての表示ですので、止まった状態で方向を計測することはできません。

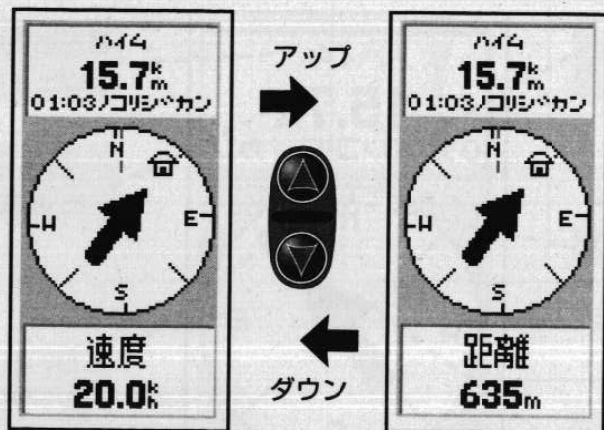
又、特に目的地の設定がない時の表示は、メッセージには受信情報が表示され、コンパスで進んでいる方位、ナビ情報ではその速度が表示されます。

コンパス画面の表示内容を変更する

進行速度が表示されているナビ情報は、速度の他にも計測情報を表示させることができます。

■ナビ情報表示内容を変更する

コンパス画面上で  アップボタンを押すごとに表示が切り替わります。
(ダウンボタンを押すと前の表示内容に戻ります)

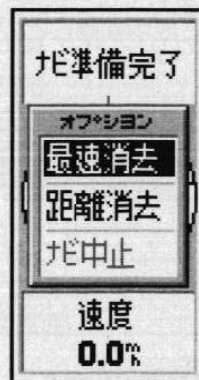


- コンパス・位置情報画面の見方
- 速度 現在の進行速度
 - 距離 リセットをかけてから現在までの移動距離
 - 積算 リセットをかけてから現在までの累計時間
 - 日の入 現在地当日の、日の入時刻(現地時間)
 - 日の出 現在地当日の、日の出時刻(現地時間)
 - 位置 現在の位置
 - 高度 海面からの垂直高度(海拔)
 - 方位 目的地の方向(北を0°として)
 - 進向 進行している方向(北を0°として)
 - 最速 リセットをかけてから現在までの最高速度
 - 均速 リセットをかけてから現在までの平均速度

コンパス画面の表示内容を変更する(つづき)

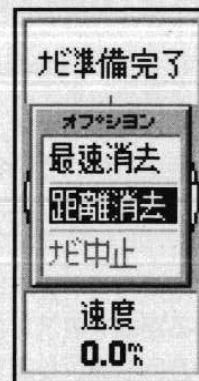
■ナビ情報の内容を編集する

最高速度や平均速度は、アンテナの受信感度によってその精度は変わります。また、ポケナビ・ミニEXを持っている腕を振り動かすような急激な動きにも影響を受けますので、ご注意下さい。



■「最速」を消去(リセット)する

1. コンパス画面上で  設定ボタンを押します。
2. 設定ウインドウが表示され、リセットする項目が選択できます。
3.  アップ/ダウンボタンで「最速消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。



■「距離」、「積算」、「均速」をリセット(消去)する

1. コンパス画面上で  設定ボタンを押します。
2. 設定ウインドウが表示され、リセットする項目が選択できます。
3.  アップ/ダウンボタンで「距離消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。

「距離」「積算」「均速」のデータはリンクしているので、「距離消去」を設定すると、「積算」「均速」も同様にリセットされます。

位置情報画面の見かた



累積算キヨリ
00000.95%
最速
10.4%
移動均速
9.3%
TP移動ジカン
00:03:36

衛星からの電波を受信すると、位置、高度、速度、最高速度などの情報を確認することができます。画面上に4項目まで選択して表示することができます。

表示内容の変更のしかたは、P34をご覧ください。

ポケナビ・ミニEXは下記の情報を表示することができます。

- 緯度経度 現在地の緯度経度を表示します。
- TP停止ジカン . . . リセットしてから現在までの停止時間を表示します。
- TP移動ジカン . . . リセットしてから現在までの移動時間を表示します。
- TP合計ジカン . . . リセットしてから現在までの移動時間・停止時間の合計を表示します。
- TP積算キヨリ . . . リセットしてから現在までの移動距離を表示します。
- 累積算キヨリ . . . 使用開始から現在までの移動距離の累積を表示します。
- 有効速 ナビゲーション時コースに沿って目的地に近づいている維持速度を表示します。
- 昇降速 高度の移動速度を分速で表示します。
- コース ナビゲーション時出発地点からの目的地の方位を表示します。
- コース外れ . . . ナビゲーション時コースから外れている距離を表示します。
- コース方位 . . . ナビゲーション時コースに戻るための方向を表示します。
- スピード 現在の速度を表示します。
- 位置 現在位置を表示します。
- 移動均速 リセットしてから現在までの移動中の平均速度を表示します。
- 高度 現在の高度を表示します。
- 最終地キヨリ . . . ナビゲーション時現在地から最終の目的地までの直線距離を表示します。
- 最終目的地 . . . ナビゲーション時最終の目的地を表示します。
- 最速 リセットしてから現在までの最高速度を表示します。
- 時刻 現在の時刻を表示します。

位置情報画面の見かた つづき

- 終点着ジカン . . . ナビゲーション時現在の速度で移動した場合の最終目的地に到着するまでの予想所要時間を表示します。
- 終点着ジコク . . . ナビゲーション時現在の速度で移動した場合の最終目的地に到着する予想時刻を表示します。
- 進向 現在の進行方位を表示します。
- 全体均速 リセットしてから現在までの全体の平均速度を表示します。
- 到着時刻 ナビゲーション時現在の速度で移動した場合の目的地に到着する予想時刻を表示します。
- 到着要ジカン . . . ナビゲーション時現在の速度で移動した場合の目的地に到着する予想時刻を表示します。
- 日の出 現在地の当日の日の出時刻を表示します。
- 日の入 現在地の当日の日の入時刻を表示します。
- 目的角度差 ナビゲーション時進行方向と目的地方位の角度差を表示します。
- 目的地 ナビゲーション時現在向かっている目的地を表示します。
- 目的地キヨリ . . . ナビゲーション時現在地から目的地までの直線距離を表示します。
- 目的地方位 ナビゲーション時現在地から目的地の方位を表示します。

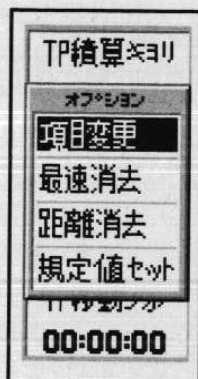
位置情報画面の表示内容を変更する

■位置情報画面の表示内容を変更する

位置情報画面では、簡単な操作で31項目の中から4項目を選択して表示することができます。



1. 位置情報画面上で **ENTER** 設定ボタンを押します。



2. アップ/ダウンボタンで「項目変更」を

反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

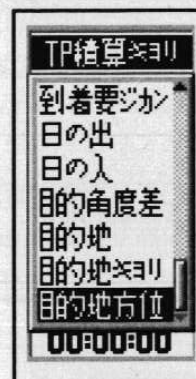
表示項目については、P32をご覧ください。



3. アップ/ダウンボタンで変更する箇所を

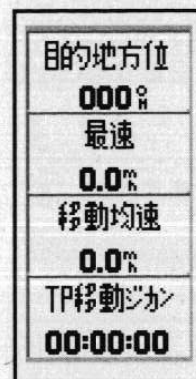
反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

位置情報画面の表示内容を変更する つづき



4. アップ/ダウンボタンで表示する項目を

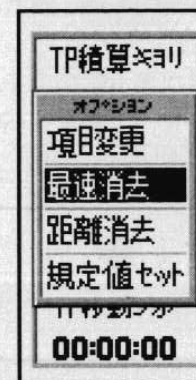
反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



5. 変更した項目が表示されます。

変更が終了したら、**PAGE** ページボタンを押して変更内容を確定します。

■「最速」、「距離」をリセット（消去）リセットする



1. 位置情報画面上で **ENTER** 設定ボタンを押します。

2. 設定ウインドウが表示され、リセットする項目が選択できます。

3. アップ/ダウンボタンでリセットしたい項目を

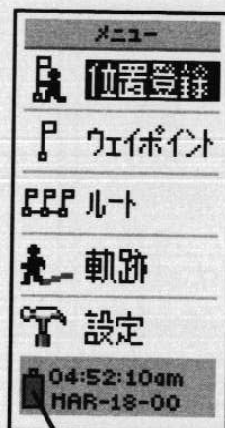
反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

「距離消去」を行うと「TP停止ジカン」「TP移動ジカン」「TP合計ジカン」「TP積算キロ」「移動均速」「全体均速」も消去されます。

メニュー画面の見方

メニュー画面は主な操作の選択や設定が出来る画面です。

画面には「位置登録」、「ウェイポイント」、「ルート」、「軌跡」、「設定」の5つの操作メニューからなっています。



■位置登録

保存したいポイント（ウェイポイント）を登録します。

■ウェイポイント

登録したウェイポイントの検索、編集することができます。
ポケナビ・ミニEXは、最大500カ所まで登録することができます。

■ルート

ウェイポイントを選択してルートを作成することができます。
ルートは最大125ポイントまで登録することができます。(20ルート)

■軌跡

通った道のり(軌跡)を選択、保存ができます。
最大で10個の軌跡が保存できます。また軌跡記録のON/OFFなどの設定ができます。

■設定

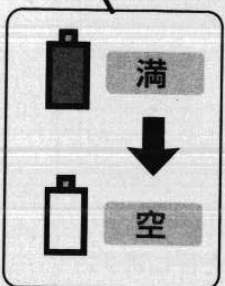
時間設定、画面表示、表示単位、データ入出力や動作モードなどの設定を行うことができます。

■時刻、日付、電池残量表示

時刻と日付はGPS衛星から受信した情報によって表示されていますので、変更することは出来ません。

電池残量表示は、電池のアイコンで残量が表示されます。
空の表示になるとバッテリー消耗のメッセージウインドウが表示されますので、電池を交換してください。

(空の表示から約10分程度で電池切れになりますので、早めに電池交換を行ってください。)



メニュー画面の見方

ウェイポイントを登録する

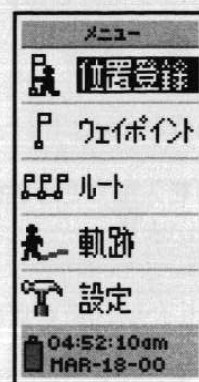
位置登録画面では、保存したいポイント(以下ウェイポイント)を登録することができる画面です。

ポケナビ・ミニEXでは最大500カ所まで登録することができます。

又、ウェイポイント登録は2つの方法で行うことができます。

1. 衛星を受信している時に現在位置をウェイポイントとして登録する
2. 衛星の受信状態に関係なく座標(緯度・経度)を入力してウェイポイントを登録する

■1. 衛星を受信している時に現在位置をウェイポイントとして登録する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「位置登録」を反転させ、ENTER設定ボタンを押します。

3. 位置登録画面が表示され、画面下に表示されている現在位置の座標が、保存するポイントの位置になります。(左画面は度分表示)



次ページへつづく

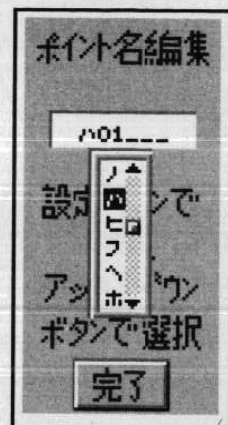
ワンポイント

タイトル画面以外のどの画面でも、ENTER設定ボタンを約1秒押し続けると、位置登録画面が表示されます。
ウェイポイントをすぐに登録したい時などに便利です。

位置登録の画面を選択すると、自動的にポイント名が番号で表示され、シンボルマークは旗が付いています。もしすぐに登録したい時や、特に名前やシンボルマークなど設定する必要がない場合にはこの番号とシンボルマークで「完了」を反転させ、設定ボタンを押すと、そのまま登録することができます。番号は登録する毎に次の番号が表示されますので、ポイントが同じ番号で登録されることはありません。尚、名前とシンボルマークは随時編集できます。

ウェイポイントを登録する

受信してウェイポイントを登録する(つづき)



ウェイポイントを登録する

4. ポイントにシンボルマークをつけます。アップ/ダウンボタンでシンボルマークを反転させ、設定ボタンを押します。マークを選択できるウィンドウが表示されます。アップ/ダウンボタンでシンボルマークを選択し、設定ボタンを押します。

5. ポイントの名前を付けます。アップ/ダウンボタンで番号が表示されている箇所を反転させ、設定ボタンを押します。名前を入力できる画面が表示され、ここで名前入力を行います。

- アップ/ダウンボタンで入力したい箇所を反転させ、設定ボタンを押すと、文字選択画面が表示されます。アップ/ダウンボタンで文字を選択し、設定ボタンを押すと文字が決定します。

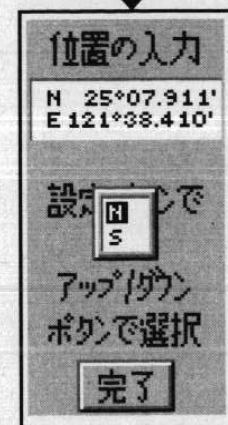
操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

6. 文字入力終了したら、アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、設定ボタンを押します。

7. 画面がポイント登録画面に戻ります。最後にアップ/ダウンボタンで「完了?」を反転させて、設定ボタンを押します。

座標入力でウェイポイントを登録する

2. 衛星の受信状態に関係なく座標(緯度・経度)を入力してウェイポイントを登録する



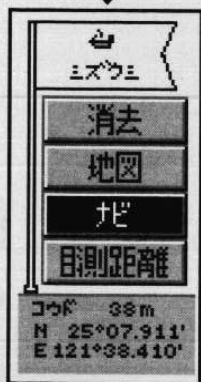
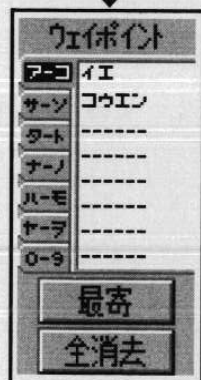
1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「位置登録」を反転させ、設定ボタンを押します。
3. 位置登録画面が表示され、座標の箇所には最後に衛星を受信した地点の座標が表示されます。
4. 座標を新しく入力するには、アップ/ダウンボタンで画面下の座標を反転させ、設定ボタンを押すと座標入力画面が表示されます。アップ/ダウンボタンで座標変更したい箇所を反転させ、設定ボタンを押すと、位置入力画面が表示されます。アップ/ダウンボタンで緯度・経度又は数字を選択し、設定ボタンを押すと決定します。
5. 座標入力終了したら、アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、設定ボタンを押します。
6. ポイントにシンボルマークをつけます。(P14参照)
7. ポイントの名前を付けます。(P42参照)
8. 画面がポイント登録画面に戻ります。最後にアップ/ダウンボタンで「完了?」を反転させ、設定ボタンを押します。

ウェイポイントを登録する

ウェイポイントを見る

■ウェイポイントのリストを見る

ウェイポイント画面ではポケナビに記録されたウェイポイントを一覧することができます。又ウェイポイントの編集を行うことができます。

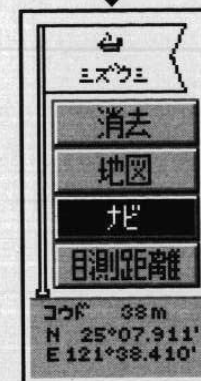
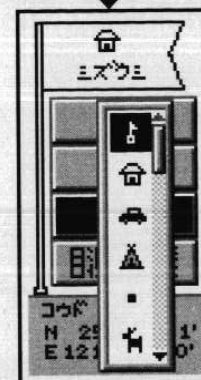
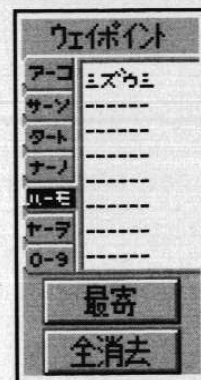


1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. メニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. ウェイポイントのリストが五十音別に表示されます。(ア行とカ行〈ア〜コ〉、ハ行とマ行〈ハ〜モ〉は同じ項目になります。) アップ/ダウンボタンで、ア行から表示させることができます。
4. 確認したいポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。
5. 確認したいポイント名を反転させ、 設定ボタンを押すと、そのウェイポイントの編集画面が表示されます。

ウェイポイントのシンボルマークを編集する

ウェイポイント画面では、ウェイポイントのシンボルマークの変更、名前の変更、座標の変更、ウェイポイントの消去ができます。又、そのポイントを図画画面上で確認したり、目的地に設定してナビゲーションすることもできます。(ナビゲーションについては、P48を参照下さい。)

■ウェイポイントのシンボルマークを変更する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで確認したいポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで確認したいポイント名を反転させ、 設定ボタンを押します。選択したウェイポイントが編集画面が表示されます。
5. アップ/ダウンボタンでシンボルマークを反転させ、 設定ボタンを押します。
6. マークを選択できるウィンドウが表示されます。 アップ/ダウンボタンでシンボルマークを反転させ、 設定ボタンを押します。
7. 画面がウェイポイント編集画面に戻り、変更は完了します。

ウェイポイントの名前を編集する

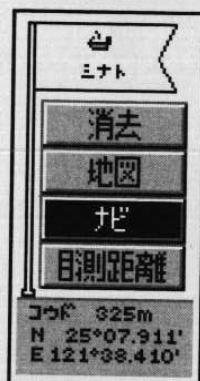
■ウェイポイントの名前を変更する



1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. **▲** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
3. **▲** アップ/ダウンボタンで変更したいウェイポイントの頭文字の行を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
4. **▲** アップ/ダウンボタンで変更したいウェイポイント名を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
選択したウェイポイントの編集画面が表示されます。



5. **▲** アップ/ダウンボタンで名前を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
6. 名前を入力できる画面が表示されます。**▲** アップ/ダウンボタンで文字変更したい箇所を反転させます。
ENTER 設定ボタンを押すと、文字選択ウィンドウが表示され、**▲** アップ/ダウンボタンで文字選択し、**ENTER** 設定ボタンを押すと文字が決定します。
操作を中止したい時、**PAGE** ボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

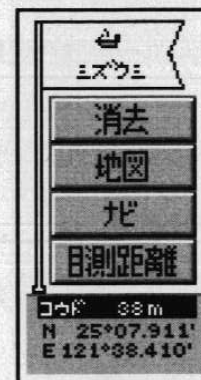


7. 文字入力終了したら、**▲** アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
画面がウェイポイント登録画面に戻り、変更は完了します。

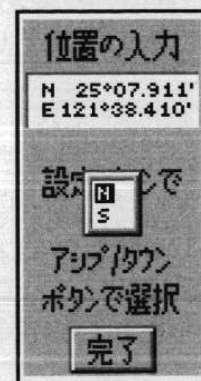
ウェイポイントを登録する

ウェイポイントの座標を編集する

■ウェイポイントの座標を変更する



1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. **▲** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
3. **▲** アップ/ダウンボタンで変更したいウェイポイントの頭文字の行を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
4. **▲** アップ/ダウンボタンで変更したいウェイポイント名を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
選択したウェイポイントの編集画面が表示されます。



5. **▲** アップ/ダウンボタンで座標を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押すと、位置入力画面が表示されます。
▲ アップ/ダウンボタンで緯度・経度又は数字を選択し、**ENTER** 設定ボタンを押すと決定します。座標入力が終了したら、**▲** アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

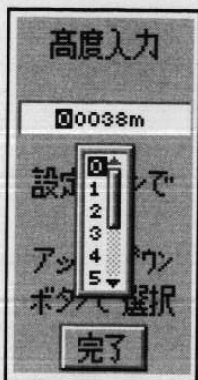


6. 画面がウェイポイント登録画面に戻り、変更は完了します。

ウェイポイントを登録する

ウェイポイントの高度を編集する

■ウェイポイントの高度を変更する

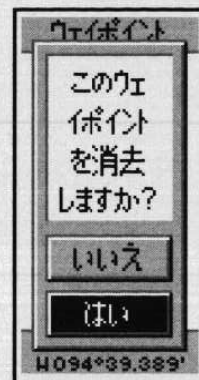
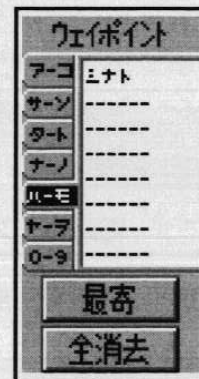


1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
 2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「コウド」を反転させ、 設定ボタンを押します。
 3. アップ/ダウンボタンで変更したい数字を反転させ、 設定ボタンを押します。選択した数字の編集画面が表示されます。
 4. アップ/ダウンボタンで数字を選択し、 設定ボタンを押すと決定します。高度入力が終了したら、 アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、 設定ボタンを押します。
- 操作を中止したい時、 ページボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。
6. 画面がウェイポイント登録画面に戻り、変更は完了します。

ウェイポイントを登録する

ウェイポイントを消去する

■ウェイポイントを消去する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで消去したいウェイポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで消去したいウェイポイント名を反転させ、 設定ボタンを押します。選択したウェイポイントの編集画面が表示されます。
5. アップ/ダウンボタンで「消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。
6. 消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。
 アップ/ダウンボタンで「はい」を反転させ、 設定ボタンを押します。

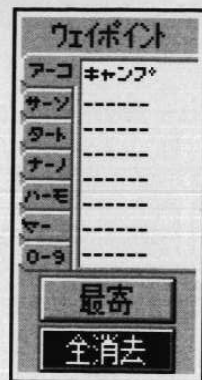
もし、消去を中止したいときは、「いいえ」を選択するか、 ページボタンを押すと消去が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

ウェイポイントを登録する

ウェイポイントを全消去する

■ウェイポイントを全消去する

ここでは、登録しているウェイポイントを全て消去することができます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで画面下の「全消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. 全消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。 アップ/ダウンボタンで「はい」を反転させ、 設定ボタンを押します。

もし、全消去を中止したいときは、「いいえ」を選択するか、 ページボタンを押すと消去が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

ご注意

全消去の場合はナビ中のウェイポイントやルートに関係なく全てのウェイポイント（ルート内のウェイポイントも含む）を消去します。一度消去してしまったウェイポイント内のデータは元に戻すことができませんので、十分ご確認の上消去してください。

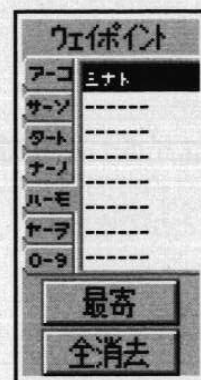


ウェイポイントを登録する

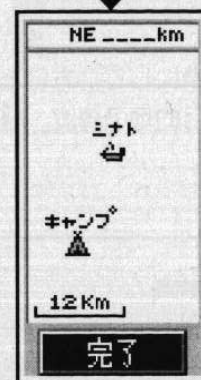
ウェイポイントを地図画面で見る

■ウェイポイントを地図画面で見る

ウェイポイント画面内のウェイポイントは、そのウェイポイントがどの場所にあるのか地図画面で確認することができます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで確認したいウェイポイントの頭文字の行を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで確認したいウェイポイント名を反転させ、 設定ボタンを押します。選択したウェイポイントの編集画面が表示されます。
5. アップ/ダウンボタンで「地図」を反転させ、 設定ボタンを押します。
6. 画面が地図画面に切り替わり、そのウェイポイントが地図上で表示されます。操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。
7. 確認が終了したら、 アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイント編集画面に戻ります。



ウェイポイントを登録する

ナビゲーションする (ナビゲーション機能)

ポケナビ・ミニEXは、目的地を設定してその場所までの方向を矢印や、地図でナビゲーションすることが出来ます。又、初めて行く場所を案内したり、もう一度同じ所へ案内したりと用途に合ったナビゲーションが選択できるので、必要なときにすぐ使用することができます。

ナビゲーション機能は3つの方法で使うことができます。

1.ポイントナビ (ウェイポイントからナビ) (P51→)

ナビゲーションの基本的な機能で、目的地を1カ所だけ(ウェイポイント)を設定して、直線的にナビゲーションを行います。

ポイントナビ機能には、3つの方法でナビゲーションすることができます。

1.ウェイポイントから選択してナビする (P51→)

登録した全ウェイポイントの中から目的地を設定します。



2.最寄ウェイポイントから選択してナビする (P53→)

現在位置から最も近い9つのウェイポイントを表示させて、その中から目的地を設定します。



3.目測ナビする (P55→)

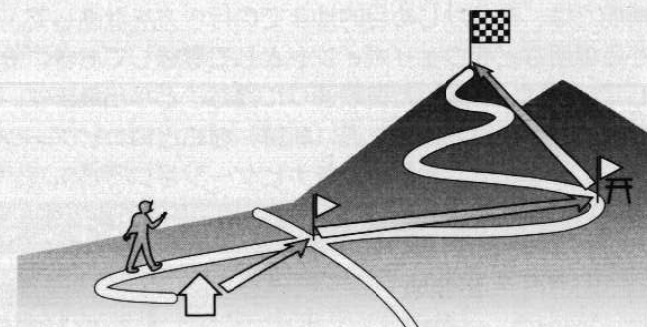
目測ナビは、すでに登録しているウェイポイントを基準にして、方位と距離を入力して新しいポイントを作成できる機能です。目的地の緯度・経度などがわからない時などに便利な機能です。



ナビゲーションする (ナビゲーション機能)

2.ルートナビ (ルートからナビ) (P61→)

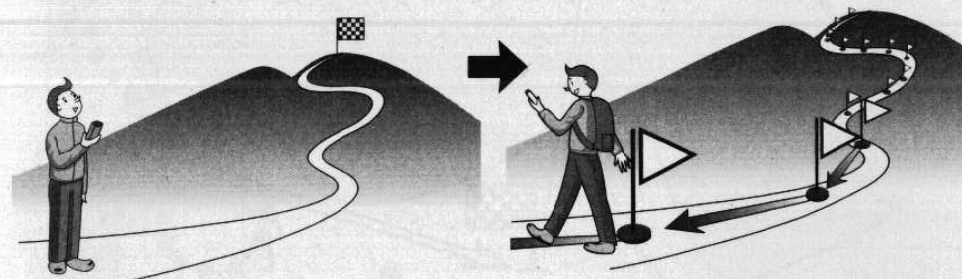
目的地までの途中に経由地としてウェイポイントをいくつか設定して、経由地ごとにナビゲーションを行い、最終的に目的地のウェイポイントに到着させる機能です。



3.トラックナビ (軌跡からナビ) (P69→)

保存している軌跡(実際に通った道)をナビゲーションできる機能です。

軌跡は最大10個まで保存することができます。又、目的地が自由に選択できるので、来た道を戻ったり、以前に保存した軌跡でナビゲーションすることができます。

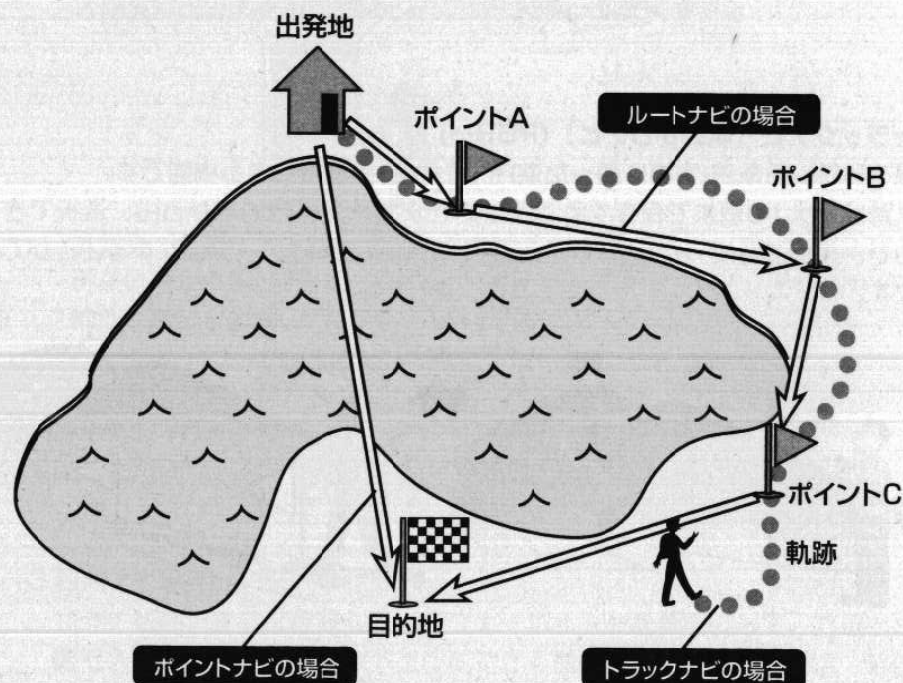


ナビゲーションする (ナビゲーション機能) つづき

ポイントナビ機能でのナビゲーションは、出発地と目的地を直線で結ぶので、短距離の移動や単純なナビゲーションに適しています。但し、直線で表示されるので、実際には通行できない場所も案内してしまいます。(例えばハイキングをするときに避けなければならない湖があったとしても、ポイントナビは地形に関係なく目的地の方向へ案内します。)

ルートナビ機能では、あらかじめ目的地までの行き方を計画して、分かれ道のある場所や、曲がる場所などをウェイポイントとして登録しておき、それらを結んだルートを作成しておけば、計画した道順通りに進むことができます。

トラックナビ機能では、実際通った道(軌跡)をもとにナビゲーションするので、目的地を設定していない時でも戻る道をナビゲーションできます。



1.ポイントナビする

ポイントナビ機能では、3つの方法でナビゲーションすることができます。

1.ウェイポイントから選択してナビする

登録されている全ウェイポイントの中から目的地を設定します。

2.最寄ウェイポイントから選択してナビする (P53→)

現在位置から最も近い9つのウェイポイントを表示させて、その中から目的地を設定します。

3.目測ナビする (P55→)

目測ナビは、すでに登録しているウェイポイントを基準にして、方位と距離を入力して新しいポイントを作成できる機能です。目的地の緯度・経度などがわからない時などに便利な機能です。

ウェイポイントから選択してナビする



1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

3. ウェイポイントのリストが五十音別に表示されます。(ア行とカ行〈ア〜コ〉、ハ行とマ行〈ハ〜モ〉は同じ項目になります。) **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンでア行から表示させることができます。

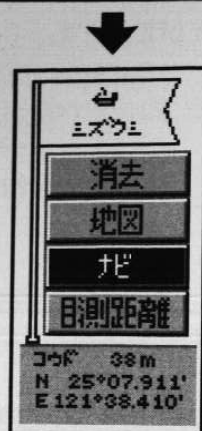
4. ナビゲーションしたいウェイポイントの頭文字の行を **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンで反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。

5. ナビゲーションしたいウェイポイント名を **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンで反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押すと、そのウェイポイントの編集画面が表示されます。



次ページへつづく

ウェイポイントから選択してナビする (つづき)



6. アップ/ダウンボタンで「ナビ」を反転させ、
 ENTER 設定ボタンを押します。



7. 目的地が選択したウェイポイントに設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されますので、矢印の方向に従って進んでください。コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、速度等が表示されます。(画面表示の詳細は

P29を参照下さい) ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。



8. 目的地付近に近づくと、「目標地点に到着」のメッセージが現れます。ナビを終了するには「ナビを中止する」(P60)を行ってください。(どの画面上でも表示されます。)

ワンポイント

ナビゲーション中に電源を切ると、次回電源を入れた時のその現在地点から、ナビゲーションがスタートします。

最寄のウェイポイントから選択してナビする

ポケナビ・ミニEXでは現在位置の座標をもとに最も近い順に9つのウェイポイントを表示させて、目的地に設定することができます。

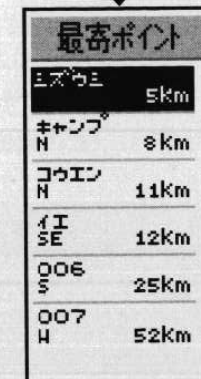
■2. 最寄ウェイポイントから選択してナビする



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
 2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、ENTER 設定ボタンを押します。



3. アップ/ダウンボタンで画面下の「最寄」を反転させ、ENTER 設定ボタンを押します。



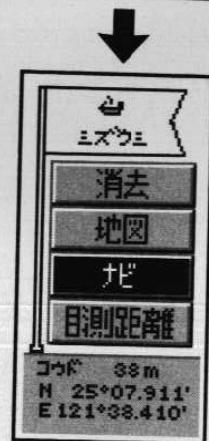
4. 目的地にするウェイポイントを アップダウンボタンで反転させ、ENTER 設定ボタンを押します。

次ページへつづく

ナビゲーションする

ナビゲーションする

最寄のウェイポイントから選択してナビする (つづき)



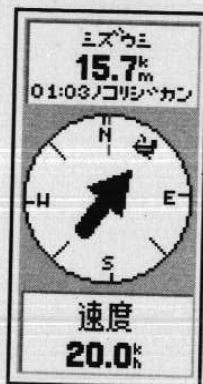
5. ウェイポイントの編集画面が表示されます。

アップダウンボタンで「ナビ」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

6. 目的地が選択したウェイポイントに設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されますので、矢印の方向に従って進んでください。

コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、速度等が表示されます。(画面表示の詳細は

P29を参照下さい) **PAGE** ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。



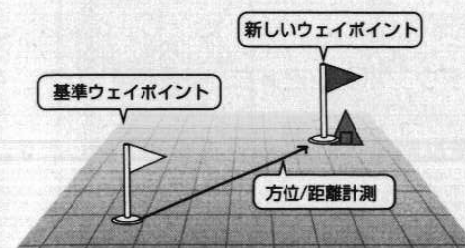
7. 目的地付近に近づく、「目標地点に到着」のメッセージが現れます。ナビを終了するには「ナビを中止する」(P60)を行ってください。(どの画面上でも表示されます。)

ワンポイント

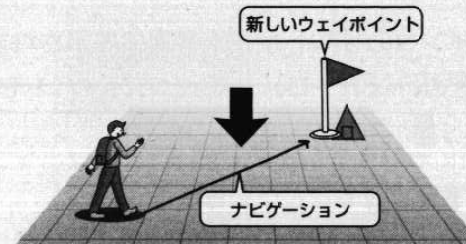
ナビゲーション中に電源を切ると、次回電源を入れた時のその現在地点から、ナビゲーションがスタートします。

目測ナビする

目測ナビは、目的地の位置(座標)が分からない時に基準ウェイポイントをもとに方位と距離を入力して新しいウェイポイント(目測ウェイポイント)を作成してナビゲーションすることができます。



基準ポイントから目的地までの方位、距離を目測入力します。

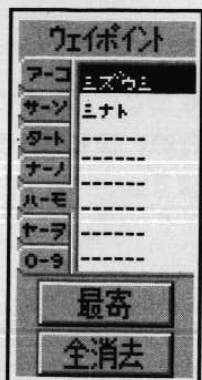


目測の方向、距離をもとに新しいウェイポイントが作成され、ナビゲーションすることができます。

ワンポイント

あらかじめ基準点にするウェイポイントを登録しておく必要があります。
ウェイポイントを登録する (P37→)

■目測ナビする



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

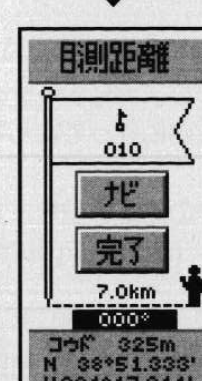
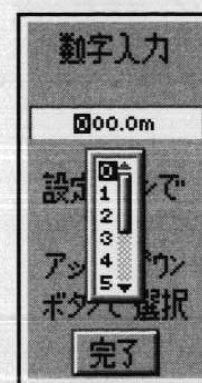
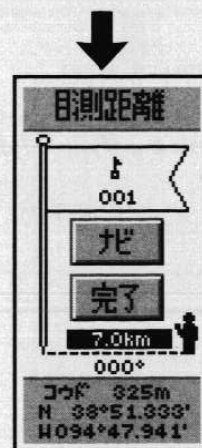
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ウェイポイント」を反転させ、 設定ボタンを押します。

3. ウェイポイントのリストが五十音別に表示されます。(ア行とカ行〈ア〜コ〉、ハ行とマ行〈ハ〜モ〉は同じ項目になります。) アップ/ダウンボタンでア行から表示させることができます。

4. ナビゲーションしたいウェイポイントの頭文字の行を アップ/ダウンボタンで反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。

5. 基準にするウェイポイント名を アップ/ダウンボタンで反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイント編集画面が表示されます。

6. アップ/ダウンボタンで「目測距離」を反転させ、 設定ボタンを押すと、ウェイポイント作成画面が表示されます。



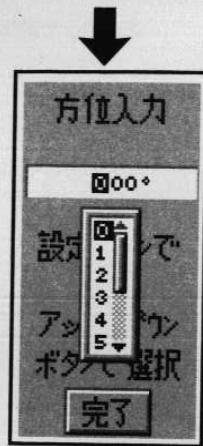
7. アップ/ダウンボタンで距離を反転させ、

設定ボタンを押します。数字入力画面が表示されます。

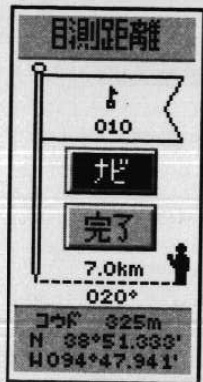
8. アップ/ダウンボタンで数字を選択し、 設定ボタンを押すと決定します。距離入力が終わったら、 アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、 設定ボタンを押します。

9. アップ/ダウンボタンで方位を反転させ、

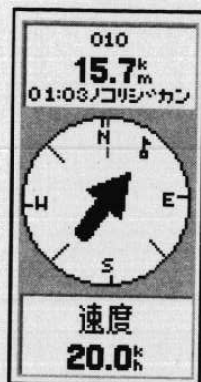
設定ボタンを押します。方位入力画面が表示されます。



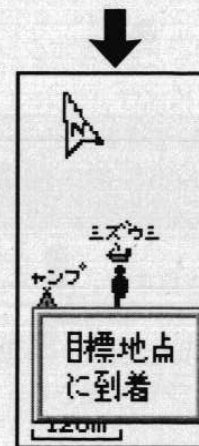
- 10.** アップ/ダウンボタンで「数字」を選択し、
 ENTER 設定ボタンを押すと決定します。方位入力が終わったら、
 アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、
 ENTER 設定ボタンを押します。



- 11.** アップ/ダウンボタンで「ナビ」を反転させ、
 ENTER 設定ボタンを押します。



- 12.** 目的地が作成したウェイポイントに設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されますので、矢印の方向に従って進んでください。
 コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、速度等が表示されます。(画面表示の詳細は P29を参照下さい)
 PAGE ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。

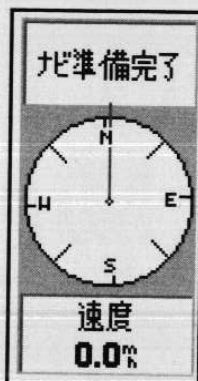
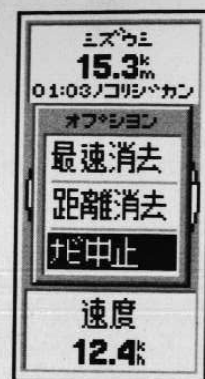


- 13.** 目的地付近に近づく、「目標地点に到着」のメッセージが現れます。ナビを終了するには「ナビを中止する」(P60)を行ってください。(どの画面上でも表示されます。)

ワンポイント

ナビゲーション中に電源を切ると、次回電源を入れた時のその現在地点から、ナビゲーションがスタートします。

ナビを中止する



1. コンパス画面もしくは地図画面で **ENTER** 設定ボタンを押します。

ナビを中止するときは、測位した状態（2Dナビ・3Dナビ）で行ってください。未測位状態では中止されません。

2. 画面に設定ウィンドウが表示されます。 **アップ/**

ダウンボタンで「ナビ中止」を反転させ、 **ENTER** 設定ボタンを押します。ナビゲーションが中止され、元の画面に戻ります。

ナビゲーションを中止すると、コンパス画面の目的地の方向を示す矢印と、シンボルマークが消去され、ナビ進行中に表示されていたナビゲーション情報も消去されます。又、地図画面の目的地までの直線も表示されなくなります。

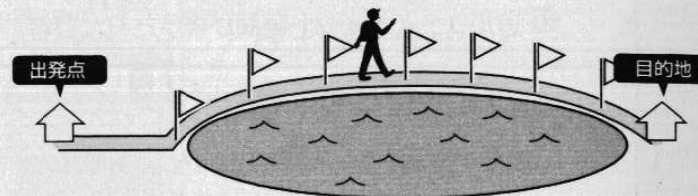
ワンポイント

ナビ中止をした後再びナビゲーションを行うには、ウェイポイント、又は最寄ウェイポイントから再度設定が必要になります。

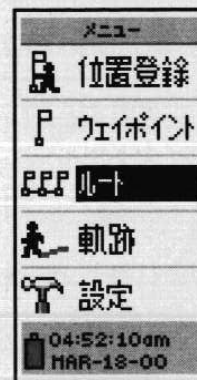
2. ルートナビする

ルートナビ機能では、あらかじめ目的地までのルート进行を計画して、下図のように湖を避けて通る道をウェイポイントとして登録しておき、それらを結んだルートを作成しておけば、計画した道順通りに進むことが出来ます。

1ルート125ポイントまで設定ができ、作成したルートは自動的にルートリストに登録され、20ルートまで登録しておくことができます。登録したルートは、あとでウェイポイントを追加、削除など編集することができます。



■ルートナビする



次ページへつづく

1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. **アップ/**

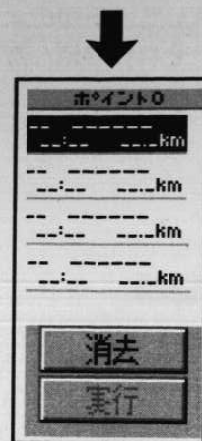
を反転させ、 **ENTER** 設定ボタンを押します。

ルートナビを行うには、あらかじめ目的地に設定するウェイポイントを登録しておく必要があります。（ウェイポイントを登録する → P37）

3. ルートリスト画面が表示され、 **アップ/**

タンで「ニュールート」を反転させ、 **ENTER** 設定ボタンを押します。

ルートナビする (つづき)

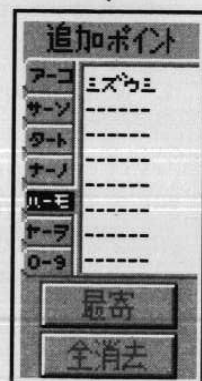


4. ポイント0のルート画面が表示されますので、

●設定ボタンを押します。

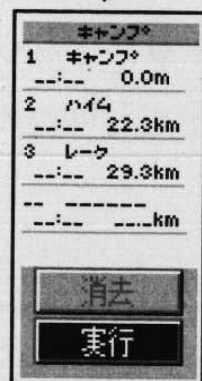
5. 追加ウェイポイント画面が表示され、登録したい

ウェイポイントの頭文字の行を ● アップ/ダウンボタンで反転させ、 ●設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。



6. 登録したいウェイポイント名を ● アップ/ダウンボ

タンで反転させ、 ●設定ボタンを押すと、ルート画面に戻り、選択したウェイポイントがルートに登録されます。2番目以降のウェイポイントも同様に選択して登録していきます。ルートにウェイポイントが登録されると、一番目のウェイポイントからの距離が表示されます。



ルートナビでは、ルートの1番目のポイントは出発地点とみなされ、ナビゲーションを開始すると2番目のポイントから案内されます。

1番目のポイントからナビゲーションを開始させたい場合には、1番目と2番目に同じポイントを設定してください。

ルート画面で各ポイント欄に表示される距離は、ルート作成時、及びルートナビを行っていない時には、1番目のポイントからの距離が表示されます。ルートナビ中には、現在地からの距離が表示されますが、測位していない場合は表示されません。

ルートナビする (つづき)

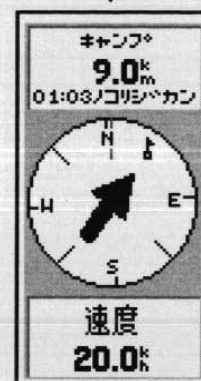


7. ● アップ/ダウンボタンで「実行」を反転させ、

●設定ボタンを押します。

8. はじめに目的地にするウェイポイントを

● アップ/ダウンボタンで反転させ、 ●設定ボタンを押します。



9. 目的地が設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されます。矢印の方向に従って進んでください。

コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、速度等が表示されます。

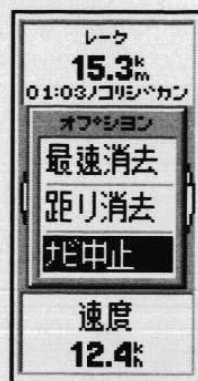
● PAGE ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。(画面表示の詳細はP30を参照下さい)



ルートナビは各ウェイポイントごとにナビゲーションして最終目的地まで案内します。途中の目的ウェイポイント付近に近付くと、次の目的ウェイポイントに自動的に切り替わります。

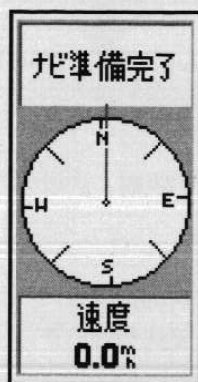
10. 現在位置が最終目的地に近づく「目標地点に到着」のメッセージが現れます。ナビを終了するには「ルートナビを中止する」(P64)を行ってください。(どの画面上でも表示されます。)

ルートナビを中止する



1. コンパス画面もしくは地図画面で **ENTER** 設定ボタンを押します。

ナビを中止するときは、測位した状態（2Dナビ・3Dナビ）で行ってください。未測位状態では中止されません。



2. 画面に設定ウインドウが表示されます。

1. アップ/ダウンボタンで「ナビ中止」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。ナビゲーションが中止され、**ENTER** 元の画面に戻ります。

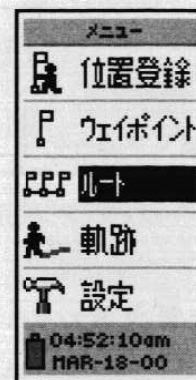
ナビゲーションを中止すると、コンパス画面の目的地の方向を示す矢印と、シンボルマークが消去され、ナビ進行中に表示されていたナビゲーション情報も消去されます。又、地図画面の目的地までの直線も表示されなくなります。

ナビゲーションする

ルート内のウェイポイントを追加する

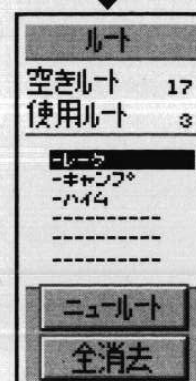
作成したルートにウェイポイントを追加、削除などの変更を行いたいときにルートを編集することができます。

■ルート内のウェイポイントを追加する



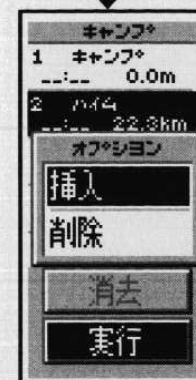
1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ルート」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



3. ルートリスト画面が表示されます。

1. アップ/ダウンボタンでウェイポイントを追加するルートを反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



4. ルート画面が表示されます。

1. アップ/ダウンボタンで「追加する欄」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。オプションウインドウが表示され、「挿入」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

次ページへつづく

ナビゲーションする

ルート内のウェイポイントを追加する (つづき)



5. ウェイポイントのリストが五十音別に表示されます。(ア行とカ行〈ア〜コ〉、ハ行とマ行〈ハ〜モ〉

は同じ項目になります。) アップ/ダウンボタンでア行から表示させることができます。

6. 追加したいウェイポイントの頭文字の行を アップ/ダウンボタンで反転させ、 ENTER 設定ボタンを押すと、ウェイポイントを選択することができます。

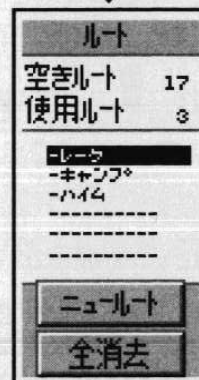
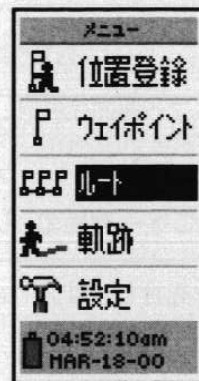
7. 追加にするウェイポイント名を アップ/ダウンボタンで反転させ、 ENTER 設定ボタンを押します。

8. ルートにウェイポイントが追加されると、ウェイポイント間の距離が表示されます。

このままルートナビをする場合は、 アップ/ダウンボタンで「実行」を反転させ、 ENTER 設定ボタンを押します。終了する場合は、 PAGE ページボタンを押します。

ルート内のウェイポイントを削除する

■ルート内のウェイポイントを削除する



1. PAGE ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ルート」を反転させ、 ENTER 設定ボタンを押します。

3. ルートリスト画面が表示されます。

アップ/ダウンボタンでウェイポイントを削除するルートを反転させ、 ENTER 設定ボタンを押します。

4. ルート画面が表示されます。

アップ/ダウンボタンで削除したい番号のウェイポイントを反転させます。(選択されているウェイポイントが削除されます)

5. ENTER 設定ボタンを押すと、操作選択ウインドウが表示され、編集が選択できます。

6. アップ/ダウンボタンで「削除」を反転させ、 ENTER 設定ボタンを押します。

このままルートナビをする場合は、 アップ/ダウンボタンで「実行」を反転させ、 ENTER 設定ボタンを押します。終了する場合は、 PAGE ページボタンを押します。

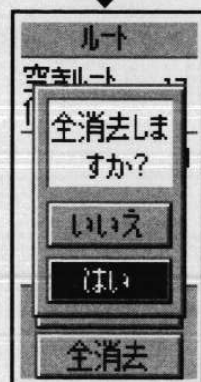
ルートを全消去する

ここでは、ルート全消去することができます。

■ルートを全消去する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「ルート」を反転させ、 設定ボタンを押します。



3. ルート画面が表示されますので、 アップ/ダウンボタンで「全消去」を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. 消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。 アップ/ダウンボタンで「はい」を反転させ、 設定ボタンを押します。

もし、消去を取り消したいときは、「いいえ」を選択するか、 ページボタンを押すと実行が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

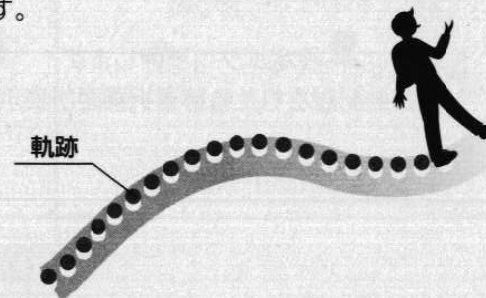
ワンポイント

ここでのルート内のウェイポイントの削除、ルート全消去はルート上に登録しているウェイポイントが取り消されますが、ウェイポイントのデータそのものが消去されることはありません。



3.トラック（軌跡）ナビする

トラック(軌跡)ナビは、実際に通過した道(軌跡)を使用してナビゲーションする機能です。ルートを作成せずに移動した時の帰り道を案内したり、再度同じ道を通りたい時に便利です。



■トラック（軌跡）ナビについて

トラックナビは下記手順で行います。

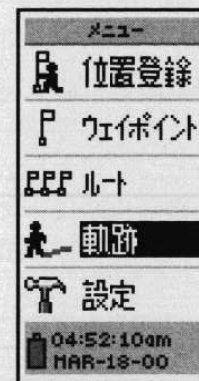
手順1. 記録した軌跡を保存する (P69)

手順2. 保存した軌跡を「登録リスト」から選択してトラックナビする (P72)

軌跡の記録設定が「ON (する)」になっていることを確認してください。
記録した軌跡がないと保存することができません。

記録した軌跡を保存する

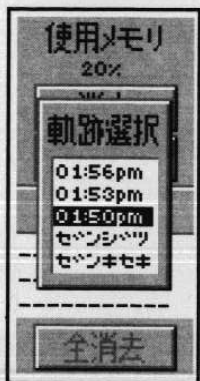
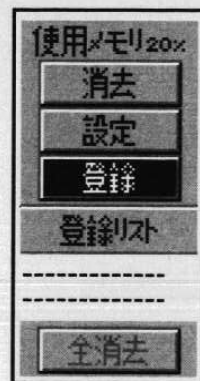
記録した軌跡を登録リストに保存します。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、 設定ボタンを押します。
登録リスト画面が表示されます。

次ページへつづく

記録した軌跡を保存する (つづき)



3. アップ/ダウンボタンで「登録」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
自動記録された軌跡選択画面が表示されます。

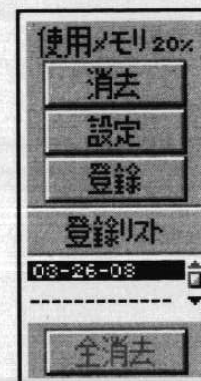
4. アップ/ダウンボタンで保存したい軌跡を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

時刻表示(例01:50PM) ・ 選択時刻(01:50PM)から現在の時刻までの軌跡
 ヒル・・・・・・・・・・ ヒル(昼の12時)から現在の時刻までの軌跡
 ヨナカ・・・・・・・・・・ ヨナカ(夜の12時)から現在の時刻までの軌跡
 ゼンジツ・・・・・・・・・・ ゼンジツ(前日)から現在の時刻までの軌跡
 日付表示(例03-22-00) ・ 2000年3月22日から現在の時刻までの軌跡。軌跡を自動記録している途中で受信が出来なくなったり、電源を切るなどして軌跡が中断された場合にはその箇所は直線で結ばれます。
 ゼンキセキ・・・・・・・・・・ ポケナビ・ミニEXを使用し始めてから現在の時刻までの記録されている全軌跡

記録した軌跡を保存する (つづき)



5. 保存した日付の名前が自動的に付けられ、その軌跡が表示されます。「完了」を反転させて
ENTER 設定ボタンを押すと登録リスト画面に戻ります。



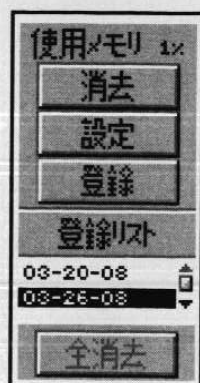
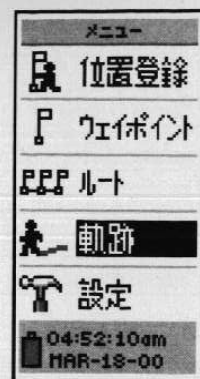
6. 登録リストに保存した軌跡が表示され完了です。
 ・ 登録リストからナビする (P73)

はじめに

はじめに

登録リストからナビする

■登録リストから選択してナビゲーションする(保存している軌跡を呼び出してナビゲーションする)



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンでナビゲーションしたい軌跡を登録リスト内から選択して反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。選択した軌跡の編集画面が表示されます。
4. アップ/ダウンボタンで「逆コース」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
5. 目的地点を選択するウィンドウが表示されますので目的地点を選択します。その軌跡の「ハジメ」のウェイポイント、「オワリ」のウェイポイントから目的地にしたいウェイポイントを選択して、**ENTER** 設定ボタンを押します。
6. 画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションを開始します。

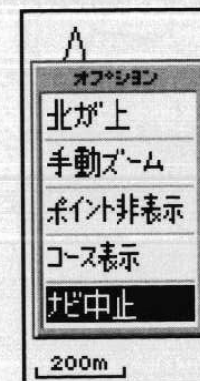
登録リストからナビする(つづき)

■ナビゲーション情報について



1. 目的地が選択したウェイポイント(ウェイポイント名は'モクヒョウチテン'で表示されます)に設定され、画面がコンパス画面に切り替わり、ナビゲーションが開始されますので、矢印の方向に従って進んでください。コンパス画面では、目的地までの距離、到着までの時間、スピード等が表示されます。ページボタンを押して、地図画面を表示させると、目的地までの距離と軌跡が確認できます。(画面表示の詳細は、P29を参照下さい。)
2. 目的地付近に近づくと、「目標地点に到着」のメッセージが現れます。ナビを終了するには「トラックナビを中止する」を行ってください。

トラックナビを中止する



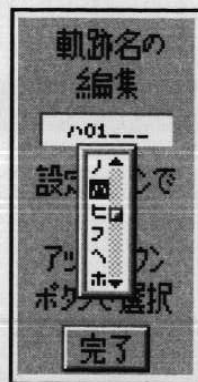
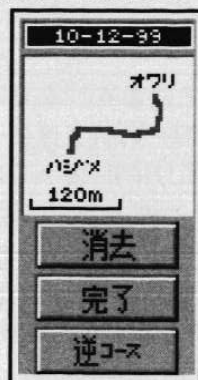
1. コンパス画面もしくは地図画面で **ENTER** 設定ボタンを押します。
ナビを中止するときは、測位した状態(2Dナビ・3Dナビ)で行ってください。未測位状態では中止されません。
2. 画面に設定ウィンドウが表示されます。
アップ/ダウンボタンで「ナビ中止」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。ナビゲーションが中止され、**ENTER** 設定ボタンを押した画面に戻ります。

ワンポイント

ナビゲーションを中止すると、コンパス画面の目的地の方向を示す矢印と、シンボルマークが消去され、ナビ進行中に表示されていたナビゲーション情報も消去されます。又、地図画面の目的地までの直線も表示されなくなります。

軌跡名を編集する

■軌跡名を編集する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで編集したい軌跡を「登録リスト」から選択、反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。選択した軌跡の編集画面が表示されます。
4. アップ/ダウンボタンで名前(日付)を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
5. 名前を入力できる画面が表示されますので、アップ/ダウンボタンで文字変更したい箇所を反転させます。再度 **ENTER** 設定ボタンを押すと、文字選択ウインドウが表示されます。アップ/ダウンボタンで文字選択し、**ENTER** 設定ボタンを押すと文字が決定します。

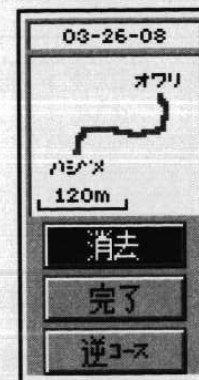
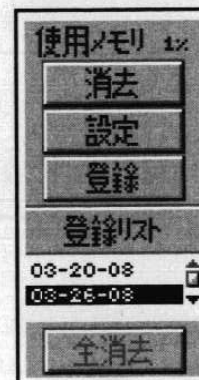
操作を中止したい時、ページボタンを押すと設定が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

6. 文字入力終了したら、アップ/ダウンボタンで画面下の「完了」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。画面がウェイポイント登録画面に戻ります。最後にアップ/ダウンボタンで「完了」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

軌跡を消去する

■軌跡を消去する

ここでは保存した軌跡の中の選択された軌跡が消去されます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで編集したい軌跡を「軌跡選択」又は「登録リスト」から選択、反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。選択した軌跡の編集画面が表示されます。
4. アップ/ダウンボタンで「消去」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
5. 消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。アップ/ダウンボタンで「はい」を反転させて **ENTER** 設定ボタンを押します。

もし、消去を取り消したいときは、「いいえ」を選択するか、**PAGE** ページボタンを押すと消去が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

記録された軌跡を消去する

記録された軌跡を消去する

ここでは「記録された軌跡」の使用メモリを消去します。不必要になった時にこれらの軌跡を消去しておく、「軌跡選択」を有効に効率よく使うことができます。軌跡を消去すると使用メモリが0%になります。

尚、登録リストに保存した軌跡は消去されません。

登録リストに保存した軌跡を一度に消去したいときは、P77「登録リスト」を一度に全消去するを参照下さい。

ナビゲーションする



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで「消去」を反転させ、設定ボタンを押します。

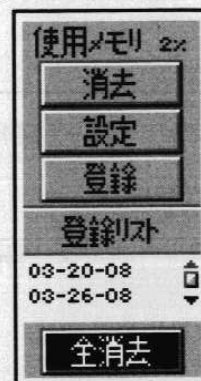


4. 消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。アップ/ダウンボタンで「はい」を選択して設定ボタンを押すと、記録された軌跡（「軌跡選択」に記録されている軌跡）が消去されます。

もし、消去を取り消したいときは、「いいえ」を選択するか、ページボタンを押すと消去が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

「登録リスト」を全消去する

「登録リスト」を一度に全消去する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、設定ボタンを押します。
3. アップ/ダウンボタンで画面下の「全消去」を反転させ、設定ボタンを押します。

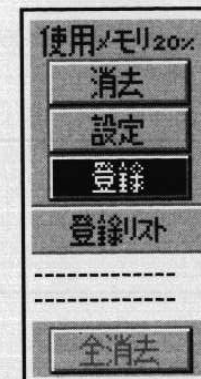


4. 全消去してよいかどうかのメッセージが表示されます。アップ/ダウンボタンで「はい」を選択して設定ボタンを押します。

もし、全消去を取り消したいときは、「いいえ」を選択するか、ページボタンを押すと消去が中止（もしくは前の画面に戻ります）されます。

ご注意

全消去の場合は登録リスト全ての軌跡の記録を消去します。一度消去してしまった軌跡は元に戻すことができませんので、十分ご確認の上消去してください。



ナビゲーションする

軌跡の記録方法を設定する

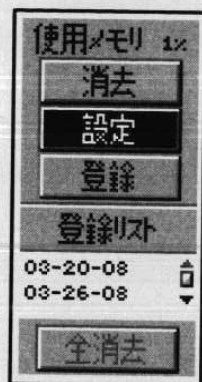
■軌跡の記録方法を設定する

軌跡記録「ON (する) /OFF (しない)」、記録間隔(距離/時間/自動)、上書き「YES(する)/NO(しない)」などの軌跡の設定ができます。



1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

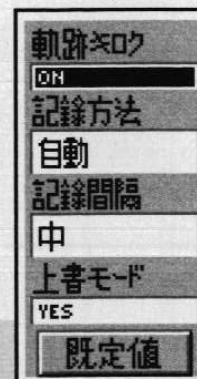
2. **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「軌跡」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



3. **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。軌跡設定画面が表示されます。

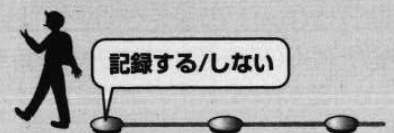
4. **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンで設定したい項目を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

軌跡の記録方法を設定する

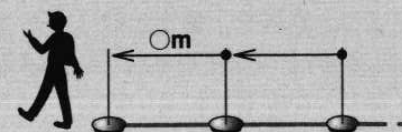


5. **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンで設定したい項目を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

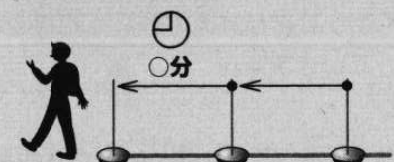
軌跡記録ON(する)/OFF(しない)を設定する→P80



設定した距離間隔で軌跡を記録する→P81



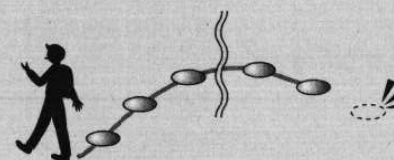
設定した時間間隔で軌跡を記録する→P82



自動で軌跡を記録する→P83

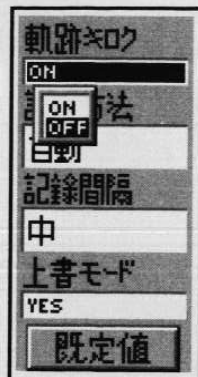


上書きYES(する)NO(しない)設定する→P80



軌跡記録ON(する)/OFF(しない)設定する

ここでは、軌跡を記録「ON(する)」「OFF(しない)」の設定ができます。

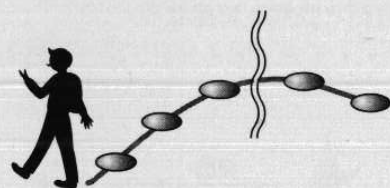


1. アップ/ダウンボタンで「軌跡キロック」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
2. アップ/ダウンボタンで「ON」「OFF」を選択し、**ENTER** 設定ボタンを押します。

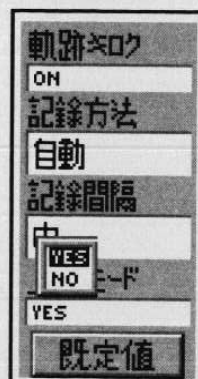
上書きYES(する)/NO(しない)設定する

ここでは、軌跡を上書き記録「YES(する)」「NO(しない)」の設定ができます。「オン(する)」に設定をすると、軌跡の記録点数が10000を超しても古い軌跡を消しながら記録を続けていきます。「NO(しない)」に設定すると、軌跡の記録点数が10000に達した時点で記録しなくなります。

ナビゲーションする



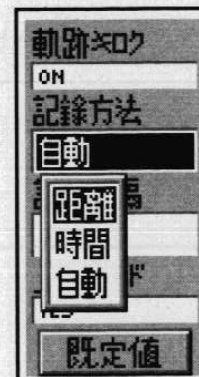
「YES(する)」に設定をすると、古い軌跡が消えて新しく記録をしていきます。



1. アップ/ダウンボタンで「上書モード」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
2. アップ/ダウンボタンで「YES」「NO」を選択し、**ENTER** 設定ボタンを押します。

記録する距離間隔を設定する

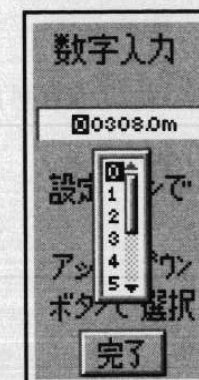
ここでは、軌跡を記録する距離の設定ができます。



1. アップ/ダウンボタンで「記録方法」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
2. アップ/ダウンボタンで「距離」を選択し、**ENTER** 設定ボタンを押します。



3. アップ/ダウンボタンで「単位」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。数字入力画面が表示されます。

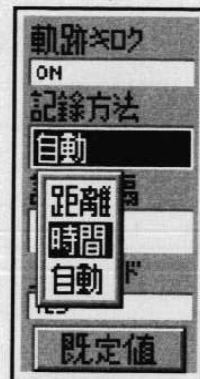


4. アップ/ダウンボタンで「数字」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。入力が終わったら画面下の「完了」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

ナビゲーションする

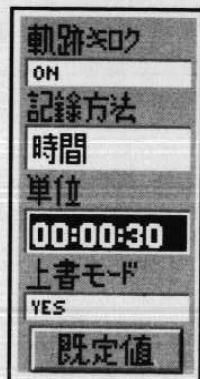
記録する時間間隔を設定する

ここでは、軌跡を記録する時間の設定ができます。

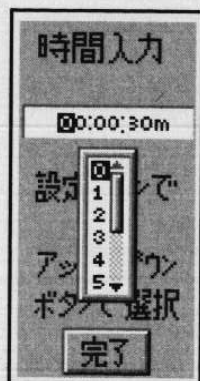


1. アップ/ダウンボタンで「記録方法」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

2. アップ/ダウンボタンで「時間」を選択し、**ENTER** 設定ボタンを押します。



3. アップ/ダウンボタンで「単位」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。数字入力画面が表示されます。

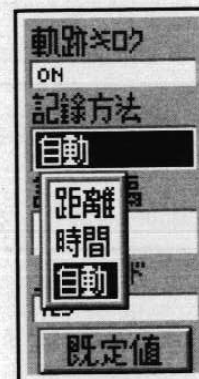


4. アップ/ダウンボタンで「数字」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。入力が終わったら画面下の「完了」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

ナビゲーションする

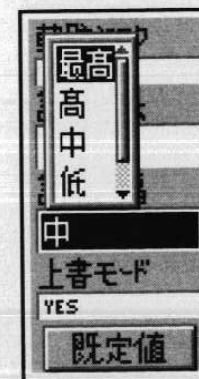
自動で軌跡を記録する

ここでは、軌跡を記録する間隔の設定ができます。



1. アップ/ダウンボタンで「記録方法」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

2. アップ/ダウンボタンで「自動」を選択し、**ENTER** 設定ボタンを押します。



3. アップ/ダウンボタンで「単位」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

値を「最高」にするほど、軌跡を細かく記録していきますのでT字路、曲り角などに適しています。

ナビゲーションする

設定画面の見方

設定画面では、時間設定、画面表示、表示単位などのナビ設定、データ入出力や本体の操作などの設定を行うことができます。

■設定画面を表示する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、設定ボタンを押します。
3. 「セットアップ」画面が表示され、設定が選択できます。
4. 設定したい項目を アップ/ダウンボタンで 設定ボタンを押します。



時間設定

時間制の選択や時差の入力など行います。

画面表示

画面のコントラストやELバックライトの表示時間の設定をします。

ナビ設定

位置表示形式、地図の測地系データ、計測単位、方位基準が設定できます。

入出力

データの入出力のフォーマットの設定を行います。

操作

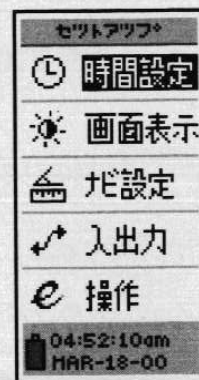
動作モードの設定と本体のソフトウェアのバージョンが確認できます。

本体の設定をする

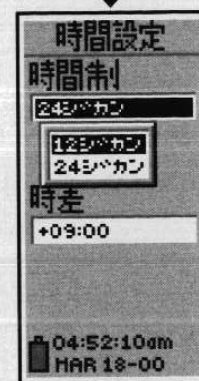
時間制を設定する

ここでは時間制の選択や、時差入力の設定が出来ます。時間制は12時間制、24時間制から選択できます。

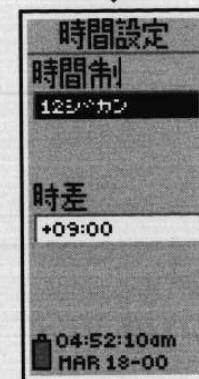
■時間制を設定する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、設定ボタンを押します。



3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「時間設定」を反転させ、設定ボタンを押します。
4. 「時間設定」を設定できる画面が表示されます。
- アップ/ダウンボタンで「時間制」を反転させ、設定ボタンを押します。



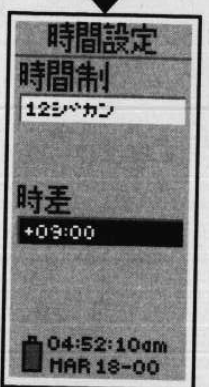
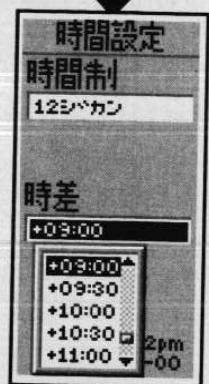
5. 「時間制」の設定ウィンドウが表示されます。 アップ/ダウンボタンで「12ジカン」又は「24ジカン」を反転させ、設定ボタンを押します。

本体の設定をする

時差を設定する

時差の設定は、正確な時刻を表示するのに必要な設定ですので、日本でお使いの場合でも必ず時差を合わせて下さい。国外で時差を合わせる場合は、時差一覧表で時差を確認して設定してください。(一覧表は、P103を参照下さい。)

■時差を設定する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「時間設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで「時差」を反転させ、 設定ボタンを押します。
5. 時差の時間の設定ウィンドウが表示されます。日本でご使用になる場合は、「+09:00」を選択します。(国外でご使用される場合は、P87の時差一覧表で時差を確認して下さい。) アップ/ダウンボタンで「+09:00」を反転させ、 設定ボタンを押します。日付と時刻が日本時間に設定されます。

工場出荷時「+09:00」に設定されています。

ワンポイント

日付と時刻について
設定画面の下に日付と時刻が表示されていますが、この2つは時差の設定をもとに、GPS衛星からの情報によって表示されていますので、日付と時刻を変更することはできません。

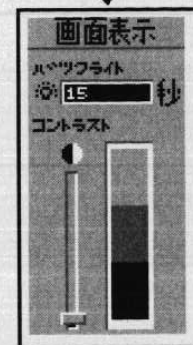
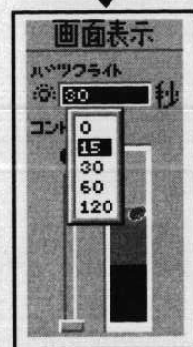
本体の設定をする

バックライト点灯時間を設定する

画面表示の設定では、ELバックライトの点灯時間の設定とコントラスト(濃淡)の設定を行います。

■ELバックライトを設定する

ELバックライトの点灯時間は、「0」(連続)、「15」、「30」、「60」、「120」秒から選択できます。バックライトは、どの画面上でも、 電源ボタンを1回押すと点灯します。(初期設定は15秒です) 点灯を中止したい時は点灯時に再度 電源ボタンを押すと中止されます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「画面表示」を反転させ、 設定ボタンを押します。
4. アップ/ダウンボタンで「バックライト」を反転させ、 設定ボタンを押します。
5. アップ/ダウンボタンで点灯時間を選択して反転させ、 設定ボタンを押します。

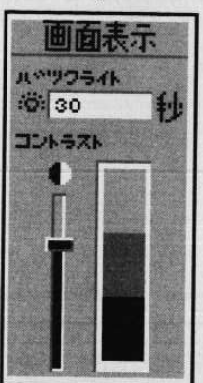
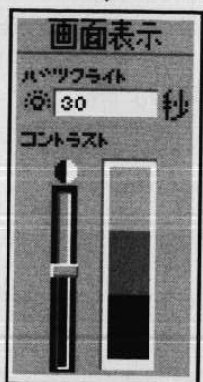
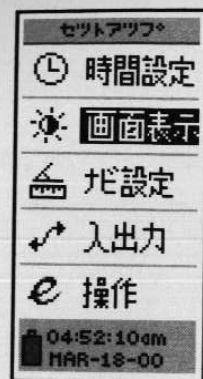
ワンポイント

バックライトの点灯時間は電池寿命に大きく影響しますので、電池寿命を長く保つためには点灯時間を初期設定の15秒に設定することをお勧めします。

本体の設定をする

コントラスト(濃淡)を設定する

画面のコントラストは画面のコントラストバーで調節できます。



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。

3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「画面表示」を反転させ、 設定ボタンを押します。

4. アップ/ダウンボタンでコントラストバーを反転させ、 設定ボタンを押します。

5. アップボタンを押すとバーが長くなり、画面表示は濃くなります。又ダウンボタンを押すとバーが短くなり画面表示は薄くなります。設定したい濃淡に合わせたら、 設定ボタンを押します。

ワンポイント

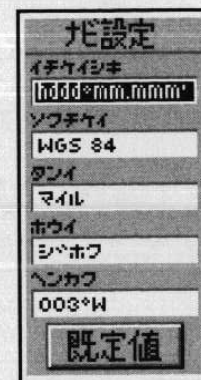
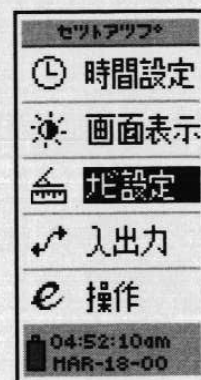
画面のコントラストは衛星受信画面でも

アップ/ダウンボタン操作で同様に設定することが出来ます。

ナビゲーションの設定をする

ナビ設定では位置表示形式、地図の測地系データ、計測単位、方位基準が設定できます。

■設定画面の見方



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。
3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。

イチケイシキ (位置表示形式)

緯度、経度の表示選択とその他の表示設定を行います。

ソクチケイ (測地系)

受信している場所の緯度、経度を正しくする為にその地域の緯度、経度の基準を合わせます。

タンイ (計測単位)

距離の単位を設定します。

ホウイ (方位基準)

方位を示す基準を設定します。

ヘンカク (偏角)

偏角(北の方位のズレ)が表示されます。

既定値

ナビ設定を全て初期設定に戻します。

位置表示形式を設定する

計測した緯度、経度の表示形式を選択します。初期設定では緯度・経度は度・分(hddd° mm.mmm')で表示されています。これ以外には、度・分・秒(hddd° mmm'ss.s")、度表示のみ(hddd.dddd°)、UTM/UPS座標、もしくは英国、ドイツ、アイルランド、スウェーデン、スイス、台湾など各国のグリッドから選択できます。

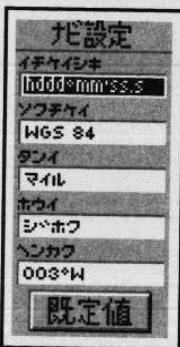
■位置表示形式を設定する



1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. **▲** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



3. 「セッティング」画面上で **▲** アップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
4. **▲** アップ/ダウンボタンで「イチケイシキ」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



5. 位置表示形式の設定ウィンドウが表示されます。
▲ アップ/ダウンボタンで表示したい形式を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

測地系を合わせる

受信している場所の緯度、経度を正しく計測する為にその地域の緯度、経度の基準を合わせると、受信が安定し、精度を保つことが出来ます。ポケナビ・ミニEXをお使いになる前に必ず設定してください。初期設定ではWGS84という測地系になっています。測地系は100カ所以上の地域が選択できます。(一覧表はP104を参照下さい) 旧日本測地系に設定する場合は「TOKYO」に設定してください。

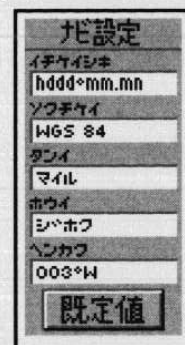
■測地系を合わせる(旧日本測地系に変更する場合)



1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。
2. **▲** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



3. 「セッティング」画面上で **▲** アップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。
4. **▲** アップ/ダウンボタンで「ソクチケイ」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



5. 測地系の設定ウィンドウが表示されます。
▲ アップ/ダウンボタンで表示したい形式を反転させ、(旧日本測地系は「TOKYO」を選択して下さい。)、**ENTER** 設定ボタンを押します。
工場出荷時には「WGS84」(世界測地系)に設定されています。

計測単位を設定する

ここでは、表示される距離や速度の単位が選択できます。単位はメートル、マイル、海里から選べます。高度の単位はメートルに設定するとメートルに、マイル又は海里に設定するとフィートになります。

■計測単位を設定する



1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

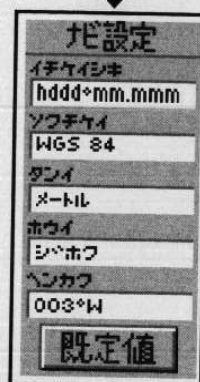
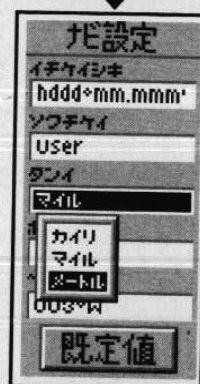
2. **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

3. 「セッティング」画面上で **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

4. **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンで「タンイ」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

5. 計測単位の設定ウィンドウが表示されます。

UP/DOWN アップ/ダウンボタンで表示したい単位を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



本体の設定をする

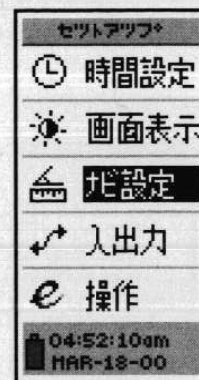
方位基準を設定する

方位の基準には「真北」(地球の地軸に沿った方位、北が北極点を指します)、「磁北」(一般の磁石を使ったコンパスが指す方位で、地球の磁気により偏りがあるためにコンパスが指す北の方向は北極点とはズレています)とグリッドで計算された方位「グリッド」が設定できます。

ポケナビ・ミニEXでは方位基準を下記の3つから選択できます。

- 1, ジホク(磁北)・・・ 現在位置の座標に合わせて自動的に設定されます。初期設定は自動磁北になっています。通常はこのままで使用してください。ヘンカク(偏角：北の方位のズレ)が表示されます。
- 2, シンボク(真北)・・・ 常に北極点の方向を北とします。磁石でのコンパスとは指す方位が異なります。
- 3, グリッド・・・ グリッドにより変化する値が自動的に表示されます。

■方位基準を設定する



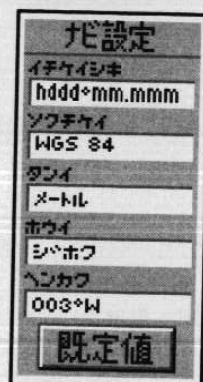
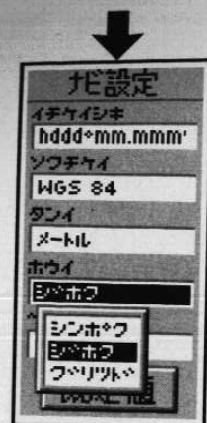
1. **PAGE** ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. **UP/DOWN** アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

次ページへつづく

本体の設定をする

方位基準を設定する（つづき）



3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「ナビ設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。

4. アップ/ダウンボタンで「ホウイ」を反転させ、 設定ボタンを押します。

5. 方位基準の設定ウィンドウが表示されます。

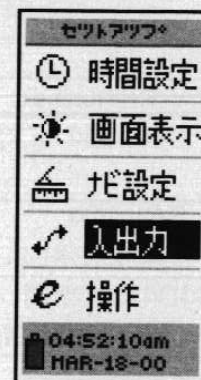
アップ/ダウンボタンで表示したい基準を反転させ、 設定ボタンを押します。

本体の設定をする

入出力の設定をする

入出力の設定では、パソコンなどの外部機器を接続するときのデータ入出力のフォーマット(形式)の設定を行います。選択できる形式は8種類です。

■入出力設定をする



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」を反転させ、 設定ボタンを押します。



3. 「セットアップ」画面上で アップ/ダウンボタンで「入出力」を反転させ、 設定ボタンを押します。

4. 形式の設定ウィンドウが表示されます。

アップ/ダウンボタンで使用する形式を反転させ、 設定ボタンを押します。

本体の設定をする

選択できる入力/出力の一覧表は、次ページを参照下さい。

入出力の設定をする(つづき)

選択できる入力/出力は下記の通りです。

GARMIN	ガーミン形式によるデータ転送ですが、ポケナビ・エディター、カシミール3Dと連動できます。
GARMIN DGPS	ディファレンシャル(DGPS) RTCM SC-104、及びガーミンDGPSに対応しています。
NMEA OUT	NMEA0183 ver2.0のデータ出力時に使用します。
TEXT OUT	NMEA0183 ver2.0のデータの座標と速度を出力します。
RTCM/IN	ディファレンシャル(DGPS) RTCM SC-104 に対応しています。
RTCM/NMEA	ディファレンシャル(DGPS) RTCM SC-104 入力を使用しNMEA0183データを出力する場合に使用します。
RTCM/TEXT	ディファレンシャル (DGPS) RTCM SC-104入力を使用し、NMEA0183の座標と速度データを出力する場合に使用します。
NONE	入出力機能を無効にします。

GARMINで軌跡データをPCへダウンロードする際に、使用メモリに記録されている軌跡データには日付けが入りますが、登録された軌跡には日付けが入りません。

本体の設定をする

操作モードの設定をする

操作の設定では、操作モードの設定と本体のソフトウェアのバージョンが確認できます。

■操作モードの選択

1. ノーマル

本体を最も性能のよい状態で作動させるモード。衛星受信を1秒毎に更新するため、速度等の微妙な変化にも対応します。歩行など進行する速度が遅く、変化が多い時に適しています。

2. WAAS

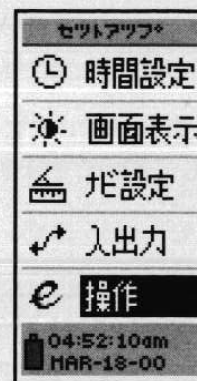
WAAS(ワース)は、広域サービスを可能にしたGPS補正システムです。現時点では、日本での使用は出来ません。

WAASは、米国のみでサービスが可能で、WAASからの信号を受信した場合は、水平精度が3m程度の誤差となります。日本で本機をご使用の場合は、ノーマルモードでご使用ください。

3. シミュレーション

衛星を受信しない状態でも受信した時の大よその画面を見ることができます。シミュレーションは、店舗等でのデモンストレーション用として作成されています。

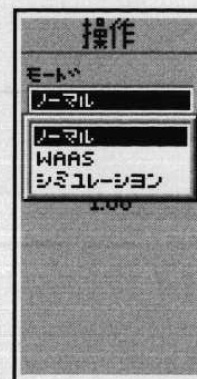
■操作モードを設定する



1. ページボタンを押して、メニュー画面を選択します。

2. アップ/ダウンボタンでメニュー画面の「設定」

を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。



3. 「セッティング」画面上で アップ/ダウンボタン

で「操作」を反転させ、**ENTER** 設定ボタンを押します。

4. 操作の設定ウィンドウが表示されます。

アップ/ダウンボタンで使用するモードを反転させ、

ENTER 設定ボタンを押します。

本体の設定をする

DGPS(ディファレンシャルGPS)を利用するには

ディファレンシャルとは、米国政府が実施している衛星信号の強制精度劣化(S.A.)によって、50~100mの誤差が出てしまう測位性能を地上局から送られるビーコン信号、FM放送信号などで補正して、1~5mの精度に引き上げる事ができます。ディファレンシャルを使用するためには、それに適した機器や携帯電話・船舶電話等の申し込みが必要となります。

DGPSは、RTCM104形式で入力して機能させることができます。

ポケナビで利用できるD-GPSの方法は3種類あります。

1.携帯電話方式

D-GPSサービス会社から配信される補正データを携帯電話で受信します。

これには契約料、通話料が必要です。

使用できる携帯電話の機種、料金等サービスの詳細のお問い合わせ先は、

日本GPSデータサービス株式会社 03-5711-1664

2.FM多重方式

全国の東京FM系列局が受信できる地域で利用できます。

受信料などが必要ありませんので、最も安価で手軽に利用できます。

本書ではFM多重方式での接続の方法を説明します。

3.ビーコン方式

1、2の他に海上保安庁が送信している中波ビーコンを受信して利用できます。

■FM多重方式を利用する

1.準備するもの

- ①ポケナビ・ミニEX
- ②データケーブルFG-5302(別売)
- ③D-GPS用FM多重レシーバー M-51(写真)
- ④FMアンテナ
- ⑤ハンダゴテとハンダ



FM多重レシーバーとFMアンテナに関しては下記へお問い合わせください。

株式会社データテック

TEL 03-5703-7041 FAX 03-5703-7043

E-mail sakai@datatec.co.jp

ホームページ <http://www.datatec.co.jp>

DGPS(ディファレンシャルGPS)を利用するには (つづき)

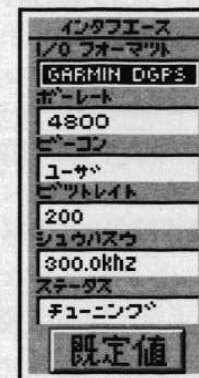
2.接続ケーブルの作成

ポケナビとFM多重レシーバーを接続するためにケーブルの工作が必要です。右ページの配線図を参考にして工作を行ってください。

3.接続のためのポケナビの設定

1.接続ケーブルを作成したら、ポケナビ・ミニとDGPSユニット(M51)を接続して、電源を入れます。

2.入出力設定ページで入出力形式「GARMIN DGPS」あるいは「RTCM IN」を選択し、設定キーを押します。ディファレンシャル信号を入力しながら、パソコン等へ位置データの出力をおこなう際は「RTCM/NMEA」に設定します。



ポケナビ・ミニがDGPS補正值を受信すると、入出力設定ページの受信表示に、以下のような状態表示が出ます。

ビーコン・・・ユーザーまたはスキャンの選択ができます。

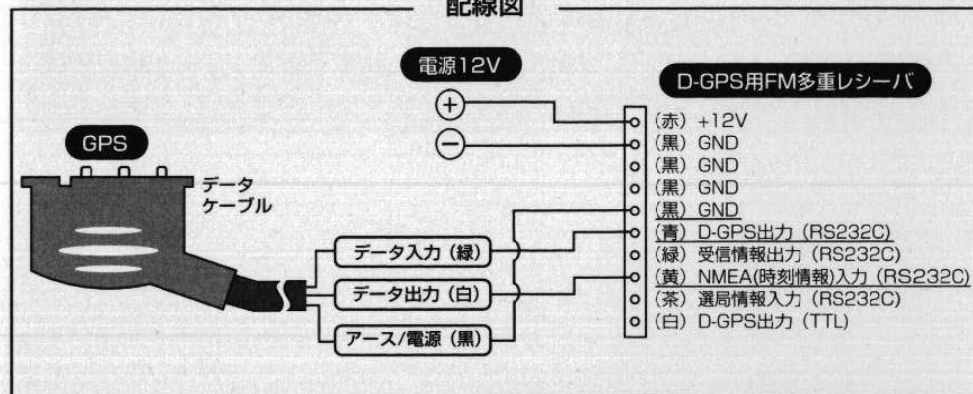
ビットレート・・・ご使用のDGPS受信機に合わせてください。(ユーザー設定時のみ)

シュウハスウ・・・ご使用のDGPS受信機に合わせてください。(ユーザー設定時のみ)

ステータス・・・チューニング・・・RTCM信号の同調をとっています。

ハイセンチェック・同調がとれているか、接続が正しいか確認して下さい。

配線図



ポケナビとパソコンを接続するには

■ポケナビとパソコンを接続するには

NMEA形式の入力に対応したパソコン用の地図ソフトがあれば、パソコンの画面上に軌跡を表示させたり、記録させたりすることができます。ガーミン社地図ソフト「MapSource(マップソース)」には対応しておりません。

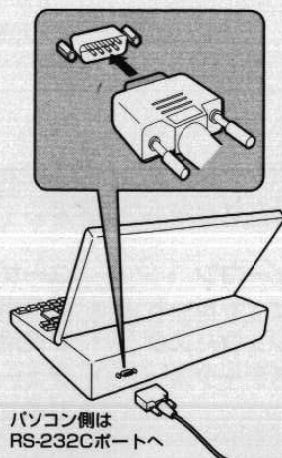
■パソコン接続用データケーブル/9ピン用(FG-5303 別売)を使用する場合

用意するもの

- ・ノートパソコン
- ・NMEA対応のパソコン用地図ソフト
- ・パソコン接続用データケーブル (FG-5303 別売)

■接続のためのポケナビの設定と実際の接続

1. パソコンとポケナビ・ミニEXの電源がOFFになっていることを確認してから、データケーブルを使用し、正しく接続してください。
2. パソコン側のソフトを起動します。
3. ポケナビ側の入出力設定ページで入出力形式「NMEAOUT」を選択し、設定ボタンを押します。通信速度は4800ボー (bps)で固定されます。
4. パソコン側のソフトの設定を行います。(ソフトにより設定が異なるので、ソフト側のマニュアルを参考にしてください)
5. 通信が開始されます。



NMEA形式はポケナビが衛星信号を受信しているときだけ出力され、ポケナビ内部に記録はされませんので、上記の準備をした状態で受信しないと記録をパソコンに表示も保存もできません。

ポケナビとパソコンを接続するには (つづき)

■パソコンのUSBポートを使用する場合

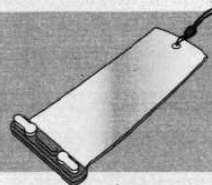
用意するもの

- ・パソコン接続用データケーブル (FG5303別売)
- ・USB変換ケーブル (FG2104別売)

パソコン接続用データケーブルとUSB接続ケーブルを接続し1本のケーブルにします。USB接続ケーブルをパソコンに接続し、専用ドライバーを同梱のCD-ROMからインストールします。パソコンのデバイスマネージャーのポートに「Prolific USB-to-serial comm port(COM N)」が表示されますので、番号Nがシリアルポートの番号になります。詳細はUSB接続ケーブルに同梱のCD-ROMを参照ください。

オプションパーツについて

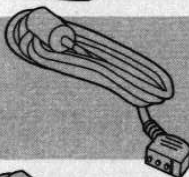
ポケナビ・ミニEXには下記のオプションパーツが豊富に揃っています。用途に合わせてご使用下さい。



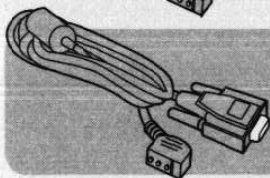
FG-2105 防水ケース・・・¥3,500(税込¥3,675)
透明の防水ケース。ポケナビを入れた状態で操作ができ、誤って落としても水中に浮きます。首から下げられるストラップ付き(本体サイズ 約225×115×25mm)
※製品はイラストと異なる場合があります。



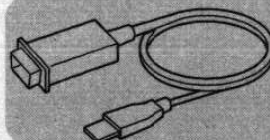
FG-5301 自転車・バイク用ブラケット・・・¥4,000(税込¥4,200)
自転車等のハンドル部に本体をしっかりと固定できる専用ブラケットです。



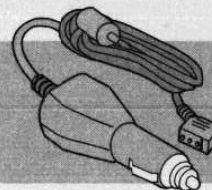
FG-5302 データケーブル・・・¥5,800(税込¥6,090)
コンピューターや他の周辺機器と接続して、データ入出力を行うためのケーブル。



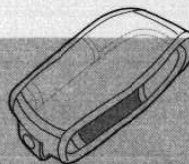
FG-5303 パソコン接続用データケーブル・¥8,000(税込¥8,400)
パソコンに接続してデータの入出力を行うためのケーブル。(9ピンRS-232C コネクタ付。DOS/V互換機用)



FG-2104 USB変換ケーブル・¥6,500(税込¥6,825)
FG-5303の9ピンRS-232CコネクタをUSBに変換するケーブルです。パソコンのUSB端子に接続する場合にFG-5303に接続して使用します。



FG-5304 シガーライターアダプター・・・¥8,500(税込¥8,925)
車のシガーライターアダプターの電源で利用できる専用アダプター。(12V用)



FG-5305 専用キャリングケース・・・¥2,500(税込¥2,625)
ザックや腰にぶら下げたり、ベルトにも装着できる透明のケース。ケースに入れた状態でポケナビを操作できます。

その他

時差一覧表

UTC (世界協定時) に対する時差は経度によって異なります。各経度区間での時差は以下に示すとおりです。
(サマータイムは下記の時差に1を加算します)

経度範囲	時差	主要国・都市
W180.0° ~ W172.5°	-12	
W172.5° ~ W157.5°	-11	
W157.5° ~ W142.5°	-10	ハワイ
W142.5° ~ W127.5°	-9	
W127.5° ~ W112.5°	-8	サンフランシスコ (米国)
W112.5° ~ W097.5°	-7	デンバー (米国)
W097.5° ~ W082.5°	-6	シカゴ (米国)、メキシコ
W082.5° ~ W067.5°	-5	ニューヨーク (米国)、ペルー
W067.5° ~ W052.5°	-4	ボリビア
W052.5° ~ W037.5°	-3	ブラジル
W037.5° ~ W022.5°	-2	アゾレス諸島
W022.5° ~ W007.5°	-1	
W007.5° ~ E007.5°	0	イギリス、マリー、モロッコ
E007.5° ~ E022.5°	+1	ドイツ、フランス
E022.5° ~ E037.5°	+2	トルコ、エジプト
E037.5° ~ E052.5°	+3	イラク、ヨルダン、エチオピア
E052.5° ~ E067.5°	+4	オマーン
E067.5° ~ E082.5°	+5	パキスタン
E082.5° ~ E097.5°	+6	バングラディシュ
E097.5° ~ E112.5°	+7	タイ
E112.5° ~ E127.5°	+8	中国
E127.5° ~ E142.5°	+9	日本、韓国
E142.5° ~ E157.5°	+10	シドニー、メルボルン (豪州)
E157.5° ~ E172.5°	+11	
E172.5° ~ E180.0°	+12	ニュージーランド

その他

測地系一覧表

ポケナビ・ミニEXでは、以下に表示される測地系が選択可能です。メニューページに表示される略語が左側に、その右側に対応する地域が表示されています。
初期設定の測地系はWGS 84になっています。日本国内で使用するときは“WGS84”を選択してください。

Adindan	エチオピア、マリ、セネガル、スーダン
Afgooye	ソマリア
AIN EL ABD '70	サウジアラビア、バーレーン
Anna 1 Ast '65	ココス諸島
ARC 1950	ボツワナ、レソト、マラウイ、スワジランド、ザンビア、ジンバブエ
ARC 1960	ケニヤ、タンザニア
Ascnsn Isld '58	アセンション諸島
Astro B4 Sorol	テルン島
Astro Bcn "E"	硫黄島
Astro Dos 71/4	セントヘレナ
Astr Stn '52	マーカス諸島
AstrIn Geod '66	オーストラリア 1966年制定
AstrIn Geod '84	オーストラリア 1984年改訂
Bellevue (IGN)	エフェイト、エロマンガ諸島
Bermuda 1957	バミューダ諸島
Bogata Observ	コロンビア
Campo Inchspe	アルゼンチン
Canton Ast '66	フェニックス諸島
Cape	南アフリカ共和国
Cape Canavrl	アメリカ合衆国フロリダ州、パハマ
Carthage	チュニジア
CH-1903	スイス
Chatham 1971	チャタム諸島 (ニュージーランド)
Chua Astro	パラグアイ
Corrego Alegr	ブラジル
Djakarta	ジャカルタ、スマトラ島 (インドネシア)
Dos 1968	ニュージョージア諸島
Easter Isld 67	イースター島

その他

測地系一覧表(つづき)

European 1950	オーストリア、ベルギー、デンマーク、フィンランド、フランス、ドイツ、ジブラルタル、ギリシャ、イタリア、ルクセンブルグ、オランダ、ノルウェー、ポルトガル、スペイン、スウェーデン、スイス
European 1979	オーストリア、ノルウェー、スペイン、スウェーデン、スイス、フィンランド
Finland Hayfrd	フィンランド
Gandajika Base	モルジブ
Geod Datm '49	ニュージーランド
Guam 1963	グアム
Gux 1 Astro	ガダルカナル島
Hjorsey 1955	アイスランド
Hong Kong '63	香港
Hu-Tzu-Shan	台湾
Indian Bngldsh	バングラデシュ、インド、ネパール
Indian Thailand	タイ、ベトナム
Indonesia '74	インドネシア
Ireland 1965	アイルランド
ISTS 073 Astro	ディエゴガルシア
Johnston Island	スリランカ
Kerguelen Isld	ケルケレン島
Kertau 1948	マレーシア西部、シンガポール
L. C. 5 Astro	カイマンブラク島
Liberia 1964	リベリア
Luzon Mindanao	ミンダナオ島 (フィリピン)
Luzon Philippine	フィリピン (ミンダナオ島を除く)
Mahe 1971 Mahe	マーハ島
Marco Astro	サルベージ島
Massawa	エチオピア エリトリア地方
Merchich	モロッコ
Midway Ast '61	ミッドウェー
Minna	ナイジェリア
NAD27 Alaska	アラスカ

その他

測地系一覧表(つづき)

NAD27 Bahamas	バハマ (サンサルバドル島を除く)
NAD27 Canada	カナダ、ニューファンドランド島
NAD27 Canal Zone	パナマ運河地帯
NAD27 Caribbn	カリブ海周辺諸国
NAD27 Central	中央アメリカ諸国 (ホンジュラス、エルサルバドル、グアテマラ、ニカラグア)
NAD27 CONUS	アメリカ大陸汎用
NAD27 Cuba	キューバ
NAD27 Grnland	グリーンランド
NAD27 Mexico	メキシコ
NAD27 San Sal	サンサルバドル島
NAD83	北・中央アメリカ汎用
Nhrwn Masirah	アルマシーラ島 (オマーン)
Nhrwn Saudi A	サウジアラビア
Nhrwn United A	アラブ首長国連邦
Naparima BWI	トリニダード・ドバゴ
Obsrvtorio '66	アゾレス諸島
Old Egyptian	エジプト
Old Hawaiian	ハワイ
Oman	オマーン
Ord Srvy GB	イギリス (シェットランド島を含む)
Pico De Las Nv	カナリア諸島
Ptcairn Ast '67	ピトカイルン島
Prov S Am '56	ボリビア、チリ、コロンビア、エクアドル、ガイアナ、ペルー、ベネズエラ
Prov S Chln '63	チリ
Puerto Rico	プエルトリコ、バージン諸島
Qatar National	カタール
Gornoq	グリーンランド南部
Reunion	マスカレーン島
Rome 1940	サルジニア島 (イタリア)
RT 90 Sweden	スウェーデン
Santo (Dos)	サント島
Sao Braz	ブラジル

その他

測地系一覧表(つづき)

Sapper Hill '43	フォークランド諸島東部
Schwarzeck	ナミビア
Sth Amrcn '69	南アメリカ (アルゼンチン、ボリビア、チリ、コロンビア、エクアドル、パラグアイ、ガイアナ、ペルー、ベネズエラ、トリニダード・ドバゴ)
South Asia	シンガポール
SE Base	ポルトサント諸島、マディラ諸島
SW Base	アゾレス諸島
Timbalai 1948	ブルネイ、マレーシア東部
Tokyo	日本全域、韓国 (旧日本測地系)
Tristan Ast '68	トリスタン
Viti Levu 1916	フィジー
Wake-Eniwetok	マーシャル諸島
WGS 72	全世界汎用 1972年
WGS 84	全世界汎用 1984年 (世界測地系)
Zanderij	スリナム

その他

メッセージ一覧表

ポケナビ・ミニEXは重要な情報を伝える場合、画面もしくはウインドウで表示されます。メッセージには一時的な警告と状態を示す警告の2種類があります。一時的な警告は一度確認すると表示は消えますが、継続状態を示す警告はその状態が解消される

まで表示されます。又、確認を求めるメッセージが表示された場合には、 設定ボタンを押すと元の画面に戻ります。

■衛星受信に関するメッセージ

衛星受信中です

ポケナビ・ミニEXが衛星電波を受信している状態です。

オートロケート中です

ご購入後初めてお使いになるか、最後に使用してから800km以上の距離を移動したか、最後に使用してから3ヶ月以上放置したかで、初期化をおこなっている状態です。5分ほどで初期化は完了します。

ナビ準備完了

衛星の情報を受信し、ナビゲーションが出来る状態になっています。

受信できません。室内で使用していますか？

衛星電波が受信できていない状態です。室内で使用している場合は「はい」を選択してください。GPS受信を解除します。もし、屋外で使用している場合は「いいえ」を選択して、次に表示されるメッセージに従ってください。

今日は××(月)××(日)××(年)ですか？

衛星が受信または記録している情報が正しいかどうかの確認のメッセージです。日付が正しければ、「はい」を選択してください。再度、受信開始します。もし、日付が間違っている場合は「いいえ」を選択してください。再度オートロケート(更に広い範囲で衛星を探す状態)で受信開始します。

最後使用してから800km以上移動しましたか？

衛星のデータが古くなっているか、全く受信できない状態です。800km以上移動した場合は「はい」を選択してください。再度オートロケート(更に広い範囲で衛星を探す状態)で受信開始します。もし、800km以上移動していない場合は「いいえ」を選択して、次に表示されるメッセージに従ってください。

メッセージ一覧表(つづき)

衛星受信状態ではありません。

現在GPS信号受信を切断しています。

■その他のメッセージ

弱受信

衛星からの信号の受信状態がよくありません。視界の開けた場所へ移動してください。

目標地点に到着

目的地付近に接近中のメッセージです。

電池交換

電池が消耗していますので、電池を交換してください。

ルート数が満杯です

ルートに既に125個のウェイポイントが登録されているので、これ以上の登録はできません。

ウェイポイントが満杯です

ウェイポイントが既に500個登録されています。新しいウェイポイントを登録する為には現在登録されているウェイポイントのどれかを消去する必要があります。

軌跡点数が満杯です

軌跡が既に10個登録されています。新しい軌跡を登録する為には現在登録されている軌跡のどれかを消去する必要があります。

DGPS情報が不足しています

ディファレンシャルGPSによって位置を計算するデータが不足しています。

通信完了

接続している機器とのデータのやりとりが完了しました。

ROMが故障しています

メモリー回路が異常でポケナビ・ミニEXを作動させることができません。修理が必要です。お買上げいただいた販売店、もしくはエンペックス気象計(株) お客様相談室までご連絡ください。

メッセージ一覧表 (つづき)

RAMが故障しています

修理が必要です。お買上げいただいた販売店、もしくはエンペックス気象計(株) お客様相談室までご連絡ください。

電圧が高すぎます

外部からの電圧が高すぎます。仕様電圧内に調整してください。

地図画面が故障しています

地図画面が故障しています。修理が必要です。お買上げいただいた販売店、もしくはエンペックス気象計(株) お客様相談室までご連絡ください。

前方を曲がる

トラックナビ中に大きく方向が変わる(曲がる)地点に接近しています。

データエラー

本体内蔵のデータがエラーを起こしています。修理が必要です。お買上げいただいた販売店、もしくはエンペックス気象計(株) お客様相談室までご連絡ください。

無効メッセージ

外部機器などから取り込んだデータが無効なデータを受取っています。

キセキ中断

取込んでいる軌跡のデータが中断されました。本体の使用メモリを消去するか、軌跡データのメモリを修正して下さい。

ルート中断

取込んでいるルートのデータが中断されました。ルートのデータのメモリを修正して下さい。

シミュレーション

現在シミュレーションモードで展開しています。

その他

ポケナビQ&A

Q1 何度も「受信できない」メッセージが表示される時は？

A 衛星受信ができないときは原因として、以下のことが考えられますので、確認してみてください。

- ・上空の視界は開けていますか？
- ・高圧電線の近くなど、磁気を発生するものが近くにありますか？

対処法：場所を移動してみてください。

A ・測地系の設定は間違っていないですか？

対処法：使用する地域に適した測地系を設定してください。
(P89を参照下さい)

A ・時差の設定は間違っていないですか？

対処法：使用する地域に適した時差を設定してください。
(P84を参照下さい)

A ・電池が古くなっていませんか？また、シガーライターソケットなどの外部から電源を取っている場合は正しく接続されていますか？

対処法：電池を新しいものに交換してください。
外部の電源の接続を確認してください。

その他

ポケナビQ&A (つづき)

Q2 電源が入らない/画面が表示されないときは？

A ・電池は正しく入っていますか？

対処法：電池蓋を開けて確認し、正しく入れ直してください。

A ・電池が古くなっていませんか？また、シガーライターソケットなどの外部から電源を取っている場合は、正しく接続されていますか？

対処法：電池を新しいものに交換してください。外部電源の場合は接続を確認してみてください。

A ・コントラストの調整はあっていますか？

対処法：寒いところでは、LCD画面の液晶表示が薄くなり、暑いところでは濃くなります。一度、常温の場所に戻ってしばらく置いてから電源を入れてみてコントラストの調節をしてください。寒いところで使う場合はコントラストを濃いめに、暑いところで使うときはコントラストを薄めに設定してください。(P88参照)

A ・極端に寒いところや暑いところで使っていませんか？
・強い衝撃や振動を与えませんでしたか？
・強い磁気や電磁波を与えませんでしたか？
・水などの液体が内部に入りませんでしたか？

対処法：故障が考えられます。お買い上げ店または、弊社のお客様相談室へご相談ください。

その他

ポケナビQ&A (つづき)

Q3 外国で使うときは？

A ・お使いになる地図の測地系に合わせて、測地系と時差の設定をしてください。

対処法：通常はWGS84です。(P86、P91参照)

Q4 位置の誤差がでるんですけど？

A 誤差をなるべく少なくするために下記のことをご確認ください。

誤差をなるべく少なくするために

- ・GPSとご使用の地図の測地系を合わせてください。
- ・位置表示形式が度分表示か度分秒表示か確認してください。
- ・上空の視界の開けた場所でお使いください。
- ・強い磁気や電磁波のある場所で使わないでください。
- ・ディファレンシャルGPS(DGPS)を利用する。

Q5 コンパスの矢印が目的地の方向を示さない/安定しない

A コンパスの矢印は、ナビゲーション機能を使用中で移動しているときのみ表示されます。又、静止した状態では正しい方向が確認できませんので、方向を確認したい時や、安定した方向を表示させたい時には早歩き程度に歩いてください。

A 「目的地に到着」の表示が出て、目的地までの距離が約15mを切りますと、誤差等によりコンパス矢印が不安定になることがありますので、その時は「北が上」の地図画面に変更してください。

その他

Q6 GPSが表示している位置と紙地図が合っていない

A ・お使いの地図の測地系に設定を変更してください。

対処法：(P91参照)

索引

2Dナビ 12、22

2次元測位 12、22

3Dナビ 12、22

3次元測位 12、22

D

DGPS 96、98

G

GPS 12、13

GARMIN 96

N

NMEA 96

S

S.A. 98

U

UTC 103

UTM 90

W

WAAS 87

あ

アイコン 25

アップボタン 10、11

アルマナック 22

アンテナ 10

い

位置(現在位置) 32

イチケイシキ(位置表示形式) . 90

位置登録 37

緯度 32、39

移動距離 32

う

ウインドウ 20

ウェイポイント 20、37

え

衛星受信 22

衛星電波 . . 12、17、18、22

お

オートロケート 22

オプションパーツ 102

か

拡大・縮小 28

き

軌跡 25、69

北ポイント 25

キョウド(受信強度) . . 22、23

距離(距り) 30、32

強制精度劣化 98

均速(平均速度) 30、32

け

経度 32、39

こ

コントラスト 88

コンパス画面 . . . 19、29、30

高度 . . 12、22、30、32、44

コネクター 10

索引(つづき)

さ
最速(最高速度) 30、32
座標 39、43

し
シミュレーション . . . 17、97
時間制 87
時間設定 84
時刻 32
時差 86、103
自動ズーム 28
ジホク(磁北) 93
弱受信 22
手動ズーム 28
受信画面 19
使用メモリ 76
進行方向マーク(線) . . . 29
シンボク(真北) 93
シンボルマーク 38、41

す
スケール 28
ストラップ 9、16

せ
セイド(精度) 24
世界協定時 86、103
積算 30、32
設定ボタン 10、11

そ
操作モード 97
速度 30、32
測地系(ソクチケイ) . . 91、104

た
ダウンボタン 10、11
タンイ(計測単位) 92

ち
地図画面 25

つ
追加ポイント 65

て
電池 14、15
ディファレンシャル
. 98、113
電源ボタン 10、11、19

と
登録リスト 72、77
トラック(軌跡)ナビ . . . 69

な
ナビ設定 89
ナビゲーション 48
ナビ情報 29、30
ナビ中止 60、64、73

に
入出力 95、98、102

索引(つづき)

の
ノコリジカン(残り時間) . . 29
ノーマル 97
濃淡 88

は
バックライト 87
反転 20

ひ
ビーコン 98
日の出・日の入 30、33

へ
ページボタン 10、11
ヘンカク(偏角) 93

ほ
ポイントナビ 51
ホウイ(方位基準) 93
方位リング 29

め
メニュー画面 36

も
目的地 21
最寄ウェイポイント . . . 53

や
矢印 29

る
ルートナビ 61

ポケナビ・ミニEX仕様

1. 本体 日常生活防水
2. 寸法 約112×52×29mm
3. 重量 約150g (電池含む)
4. 使用温度 -15~+70℃
5. メモリーバックアップ . 内蔵リチウム電池による
6. 受信性能 12チャンネルパラレル高感度受信機、WAAS対応
(米国のみ)
7. 衛星捕捉時間 約32秒 (ウォームスタート . . ※1)
約39秒 (コールドスタート . . ※2)
約5分 (オートロケート)
8. データ更新時間 1秒毎連続
9. 位置精度 10m RMS
1~5m RMS (DGPS補正時)
10. 速度精度 0.2km/h RMS (定常速度にて)
11. 追従性能/速度 5000 km/h以下
加速度 6G以下
12. インターフェイス . . PC用シリアル (NMEA、RS232接続可)
13. アンテナ 本体内蔵型
14. 入力電源 単3型1.5V電池2本 または、3~3.3V DC
15. 電池寿命 約17時間(ノーマルモード時) ※3

※1ウォームスタートとは、前回の使用から1時間以内に電源を入れて使用すること。

※2コールドスタートとは1時間以上経過してから電源を入れて使用すること。

※3低温状態での使用、バックライト使用頻度により異なります。

メモ欄

ポケナビ®
小さい・軽い・シンプル mini EX
高感度アンテナ